

## 令和4年度の安全対策について

### <目次>

1. 令和4年度の安全対策について(概要) ..... P 1
2. 過去5年間の副作用報告の公表状況 ..... P 17
3. 死亡症例の公表状況(公表しているもの全て) ..... P 18
4. 死亡症例の公表状況(A評価:因果関係が否定できないもの) ..... P 33

# 令和4年度の安全対策について（概要）

## 1. 過去5年間（平成30年度～令和4年度）の副作用等の報告数の推移

### （1）医薬品（医療用医薬品、要指導医薬品、一般用医薬品の合算）

年度	製造販売業者からの報告（単位：件）※ <sup>1</sup>					医薬関係者からの副作用報告※ <sup>3</sup> （単位：例）
	副作用報告※ <sup>2</sup>	感染症報告※ <sup>2</sup>	研究報告	外国措置報告	感染症定期報告	
平成30	62,037	73	1,078	1,451	1,084	9,931
令和元	60,405	72	983	1,579	1,061	9,537
令和2	51,359	70	874	1,652	1,070	10,985
令和3	82,257	51	989	1,730	1,060	40,374
令和4	71,176	55	1,024	1,611	1,064	11,819

※<sup>1</sup> 報告受付後、受理した製造販売業者から取り下げ報告（報告後に医薬品を服用していなかったことなどが判明したもの）等、対象外報告（報告後に追加情報により、因果関係が否定されたもの等）された報告も数に含む。

※<sup>2</sup> 国内症例の報告。

※<sup>3</sup> 安全性情報報告制度に基づく副作用報告件数と予防接種後副反応疑い報告件数の合計。

### （2）コンビネーション医薬品※<sup>4</sup>（製造販売業者からの報告）

年度	平成30	令和元	令和2	令和3	令和4
コンビネーション医薬品の不具合症例（国内）	1,653	1,395	1,429	1,480	1,894
コンビネーション医薬品の不具合症例（外国）	2,542	2,634	2,622	2,929	3,069

※<sup>4</sup> 医薬品たるコンビネーション製品とはインスリンペン注等、機械器具等と一体的に販売するものとして承認を受けた医薬品をいい、平成26年11月25日の医薬品医療機器法施行後、平成26年11月25日から平成28年11月24日までの経過措置期間の後、平成28年11月25日から報告が義務化された。

### （3）医薬部外品/化粧品※<sup>5</sup>（製造販売業者からの報告）

年度	平成30	令和元	令和2	令和3	令和4
医薬部外品（国内）	103	119	97	78	104
化粧品（国内）	83	80	58	63	142

※<sup>5</sup> 平成26年4月1日の薬事法施行規則及び医薬品、医薬部外品、化粧品及び

医療機器の製造販売後安全管理の基準に関する省令の一部を改正する省令施行後の報告が義務化された。

## 2. 安全対策上の措置数の推移

年度	平成30	令和元	令和2	令和3	令和4
緊急安全性情報（イエローレター）の配布指示	0	0	0	0	0
安全性速報（ブルーレター）の配布指示	0	1	0	1	0
「医薬品・医療機器等安全性情報」に掲載した医薬品の副作用等に関する注意喚起の件数 <sup>(注1)</sup>	19	25	10	9	9
「使用上の注意」の改訂指示 <sup>(注2)</sup>	97	129	207	44	112
医薬品リスク管理計画（RMP）の公開数 <sup>(注3)</sup>	407	548	621	666	663
要指導医薬品のリスク評価 <sup>(注4)</sup>	3	3	1	3	2
一般用医薬品のリスク評価 <sup>(注5)</sup>	0	4	2	1	2
承認の取消、効能・効果の制限、用法・用量の制限 <sup>(注6)</sup>	0	0	0	12 <sup>(※)</sup>	0

(注1) 「医薬品・医療機器等安全性情報」において、「重要な副作用等に関する情報」にて症例の概要を紹介した医薬品数。

(注2) 電子化された添付文書の改訂等の措置が必要なものとして独立行政法人医薬品医療機器総合機構（以下「PMDA」という。）が厚生労働省に報告した医薬品の件数（成分数）。

(注3) RMPの策定が開始された平成25年4月以降、PMDAのホームページに掲載している品目について、各年度末時点での集計。

(注4) 要指導医薬品を新設した「薬事法及び薬剤師法の一部を改正する法律」（平成25年法律第103号）の施行日（平成26年6月12日）以降、安全対策調査会で審議した成分数についての集計。

(注5) 医薬品等安全対策部会で審議した一般用医薬品の成分数についての集計（生薬及び動植物成分並びに漢方製剤を除く）。

(注6) 承認の取り消し、効能・効果の制限、用法・用量の制限に該当する措置についての集計（再審査・再評価に伴うものを除く）。

(※) 「小林化工株式会社が有する製造販売承認の取消しについて」（令和3年4月28日付け薬生薬審発0428第6号厚生労働省医薬・生活衛生局医薬品審査管理課長通知）

### 3. 令和4年度の安全対策について

#### (1) 医薬品等安全対策部会

回数	開催日	開催結果概要												
第1回	R4.6.22	<p><b>一般用医薬品のリスク区分</b></p> <p>○ 令和4年度第2回安全対策調査会での審議結果を踏まえ、リスク区分を以下のとおりとすることが了承された。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>品目（一般名）</th> <th>審議前</th> <th>審議後</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>クロトリマゾール</td> <td>第1類</td> <td>第1類</td> </tr> </tbody> </table> <p><b>医薬品等の市販後安全対策の状況</b></p> <p>○ 前年度の医薬品等の安全対策のまとめを報告した。</p> <p>○ 前回の医薬品等安全対策部会開催以降に行った使用上の注意の改訂、安全対策調査会の開催内容、発出した通知等について報告した。</p> <p><b>医薬品等の副作用等報告の状況</b></p> <p>○ 令和3年12月1日から令和4年3月31日までの副作用等報告、感染症定期報告の状況を報告した。</p> <p><b>医薬品の回収報告の状況</b></p> <p>○ 前年度の医薬品等の回収報告の状況について報告した。</p>	品目（一般名）	審議前	審議後	クロトリマゾール	第1類	第1類						
品目（一般名）	審議前	審議後												
クロトリマゾール	第1類	第1類												
第2回	R4.8.23	<p><b>一般用医薬品のリスク区分</b></p> <p>○ 令和4年度第9回安全対策調査会での審議結果を踏まえ、リスク区分を以下のとおりとすることが了承された。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>品目（一般名）</th> <th>審議前</th> <th>審議後</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般用SARSコロナウイルス抗原キット※</td> <td>—</td> <td>第1類</td> </tr> </tbody> </table> <p>※既に承認されている「SARS コロナウイルス抗原キット」と同一の製品であること。ただし、インフルエンザウイルス抗原等の他の項目を同時に検出可能な製品は対象外とする。</p>	品目（一般名）	審議前	審議後	一般用SARSコロナウイルス抗原キット※	—	第1類						
品目（一般名）	審議前	審議後												
一般用SARSコロナウイルス抗原キット※	—	第1類												
第3回	R4.12.1	<p><b>一般用医薬品のリスク区分</b></p> <p>○ 令和4年度第13回安全対策調査会での審議結果を踏まえ、以下のとおりリスク区分を移行することが了承された。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>品目（一般名）</th> <th>審議前</th> <th>審議後</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>フルニソリド</td> <td>第1類</td> <td>指定第2類</td> </tr> </tbody> </table> <p>○ 令和4年度第20回安全対策調査会での審議結果を踏まえ、以下のとおりリスク区分を移行することが了承された。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>品目（一般名）</th> <th>審議前</th> <th>審議後</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般用SARSコロナウイルス抗原・インフルエンザウイルス抗原キット※</td> <td>—</td> <td>第1類</td> </tr> </tbody> </table> <p>※SARS コロナウイルス抗原及びインフルエンザウイルス抗原以外も同時に検出可能な製品は対象外とする。</p>	品目（一般名）	審議前	審議後	フルニソリド	第1類	指定第2類	品目（一般名）	審議前	審議後	一般用SARSコロナウイルス抗原・インフルエンザウイルス抗原キット※	—	第1類
品目（一般名）	審議前	審議後												
フルニソリド	第1類	指定第2類												
品目（一般名）	審議前	審議後												
一般用SARSコロナウイルス抗原・インフルエンザウイルス抗原キット※	—	第1類												

**濫用等のおそれのある医薬品について**

○ 令和4年度第7回安全対策調査会での審議結果を踏まえ、「濫用等のおそれのある医薬品の範囲」を以下のとおり見直すことについて了承された。

改正前	改正後
1. エフェドリン	1. エフェドリン
2. コデイン（鎮咳去痰薬に限る。）	2. コデイン
3. ジヒドロコデイン（鎮咳去痰薬に限る。）	3. ジヒドロコデイン
4. ブロムワレリル尿素	4. ブロモバレリル尿素
5. プソイドエフェドリン	5. プソイドエフェドリン
6. メチルエフェドリン（鎮咳去痰薬のうち、内用液剤に限る。）	6. メチルエフェドリン

**緊急承認された医薬品の市販後安全対策について**

○ ゴコーバ錠が緊急承認されたことから、ゴコーバ錠の安全対策として、安全対策調査会における評価及びリアルワールドデータの活用を行うことを審議し、了承された。

**医薬品等の市販後安全対策の状況**

○ 前回の医薬品等安全対策部会開催以降に行った使用上の注意の改訂、安全対策調査会の開催内容、発出した通知等について報告した。

**医薬品等の副作用等報告の状況**

○ 令和4年4月1日から令和4年7月31日までの副作用等報告、感染症定期報告の状況を報告した。

第4回

R5.3.2

**一般用医薬品のリスク区分**

○ 令和4年度第22回安全対策調査会での審議結果を踏まえ、リスク区分を以下のとおりとすることが了承された。

品目（一般名）	審議前	審議後
チェストベリー乾燥エキス	第1類	第2類

**医薬品等の市販後安全対策の状況**

○ 前回の医薬品等安全対策部会開催以降に行った使用上の注意の改訂、安全対策調査会の開催内容、発出した通知等について報告した。

**医薬品等の副作用等報告の状況**

○ 令和4年8月1日から令和4年11月30日までの副作用等報告、感染症定期報告の状況を報告した。

(2) 安全対策調査会

回数	開催日	開催結果概要						
第1回*	R4.4.13	<p><b>ワクチンの安全性</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 新型コロナワクチンの副反応疑い報告状況について報告し、新型コロナワクチン接種後のアナフィラキシー報告、死亡報告、血小板減少を伴う血栓症の報告、心筋炎・心膜炎報告、性・年齢別解析等、安全性について審議した。</li> <li>○ 新型コロナワクチン接種後の健康状況に係る調査について報告された。</li> <li>○ 令和3年10月1日から令和3年12月31日までの麻しん、風しん、おたふくかぜ、水痘、帯状疱疹、肺炎球菌（23価）、HPV、百日せき、ジフテリア、破傷風、不活化ポリオ、肺炎球菌（13価）、Hib、BCG、日本脳炎、B型肝炎、ロタウイルス、インフルエンザのワクチンの副反応が疑われる症例の報告状況について審議した。</li> </ul>						
第2回	R4.4.26	<p><b>一般用医薬品のリスク区分</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 製造販売後調査の結果を踏まえて、以下の一般用医薬品についてリスク区分の検討を行い、第1類医薬品とする案が了承された。</li> </ul> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>品目（一般名）</th> <th>審議前</th> <th>審議後</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>クロトリマゾール</td> <td>第1類</td> <td>第1類</td> </tr> </tbody> </table>	品目（一般名）	審議前	審議後	クロトリマゾール	第1類	第1類
品目（一般名）	審議前	審議後						
クロトリマゾール	第1類	第1類						
第3回*	R4.5.13	<p><b>ワクチンの安全性</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 武田社ワクチン（ノババックス）が新たに臨時接種に位置づけられたことを踏まえ、武田社ワクチン（ノババックス）の副反応疑い報告基準について、現時点において臨時接種の対象となっている全ての新型コロナワクチンと同一の報告基準とすることについて審議し、了承された。</li> <li>○ 新型コロナワクチンの副反応疑い報告状況について報告し、新型コロナワクチン接種後のアナフィラキシー報告、死亡報告、血小板減少を伴う血栓症の報告、心筋炎・心膜炎報告、性・年齢別解析等、安全性について審議した。</li> <li>○ 新型コロナワクチン接種後の健康状況に係る調査について報告された。</li> </ul>						
第4回	R4.5.24	<p><b>レナリドミド製剤の後発品における安全管理方策について</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 多発性骨髄腫等の治療薬であるレナリドミド製剤は、催奇形性を有する薬剤であることから、胎児への薬剤曝露防止を目的とした厳格な管理手順（レブラミド・ポマリスト適正管理手順（以下、「RevMate」という））の実施が義務づけられている。</li> <li>○ サリドマイド及びレナリドミドの安全管理に関する検討会より「レナリドミド製剤の後発品における安全管理方策について」（以下、「本取りまとめ」という。）が取りまとめられた。</li> <li>○ 本取りまとめと本取りまとめを踏まえた RevMate の改訂案について本調査会で審議され、了承された。</li> </ul>						

		<p><u>タブレット端末の導入に伴う TERMS の改訂について</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 多発性骨髄腫等の治療薬であるサリドマイドは、催奇形性を有する薬剤であることから、胎児への薬剤曝露防止を目的とした厳格な管理手順（サリドマイド製剤安全管理手順（以下「TERMS」という。））の実施が義務づけられている。</li> <li>○ 医療現場の利便性を図るために TERMS にタブレット端末を導入することに伴い、TERMS の一部改訂が行われることとなったので報告した。</li> </ul>
第5回*	R4.6.10	<p><u>ワクチンの安全性</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 新型コロナワクチンの副反応疑い報告状況について報告し、新型コロナワクチン接種後のアナフィラキシー報告、死亡報告、血小板減少を伴う血栓症の報告、心筋炎・心膜炎報告、性・年齢別解析等、安全性について審議した。</li> <li>○ 新型コロナワクチン接種後の健康状況に係る調査について報告された。</li> <li>○ ファイザー社ワクチン及びモデルナ社ワクチンの電子化された添付文書を改訂し、接種後のギラン・バレー症候群に係る注意喚起の追記について審議し、了承された。</li> <li>○ 令和4年4月からの積極的勧奨再開に伴い、積極的勧奨再開直後の6か月間は頻度を上げて評価を行うこととし、積極的勧奨再開後の4月を含む令和4年1月1日から令和4年4月30日までのHPVワクチンの副反応が疑われる症例の報告状況について審議した。</li> </ul>
第6回*	R4.7.8	<p><u>ワクチンの安全性</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 新型コロナワクチンの副反応疑い報告状況について報告し、新型コロナワクチン接種後のアナフィラキシー報告、死亡報告、血小板減少を伴う血栓症の報告、心筋炎・心膜炎報告、性・年齢別解析等、安全性について審議した。</li> <li>○ 新型コロナワクチン接種後の健康状況に係る調査について報告された。</li> <li>○ 武田社ワクチン（ノババックス）の電子化された添付文書を改訂し、接種後の心筋炎・心膜炎に係る注意喚起の追記について審議し、了承された。</li> <li>○ 令和4年1月1日から令和4年3月31日までの麻しん、風しん、おたふくかぜ、水痘、帯状疱疹、肺炎球菌（23価）、百日せき、ジフテリア、破傷風、不活化ポリオ、肺炎球菌（13価）、Hib、BCG、日本脳炎、B型肝炎、ロタウイルスのワクチン及び令和3年10月1日から令和4年3月31日までのインフルエンザワクチンの副反応が疑われる症例の報告状況について審議した。</li> <li>○ 令和4年5月1日から令和4年5月31日までのHPVワクチンの副反応が疑われる症例の報告状況について審議した。</li> </ul>

第7回	R4.7.27	<p><b>濫用等のおそれのある医薬品について</b></p> <p>○ 一般用医薬品の濫用による薬物依存の報告や昨今の使用実態等を踏まえ、「濫用等のおそれのある医薬品」の範囲の見直しについて検討を行い、以下のとおりとする改訂案が了承された。</p> <table border="1" data-bbox="475 360 1445 792"> <thead> <tr> <th>改正前</th> <th>改正後</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1. エフェドリン</td> <td>1. エフェドリン</td> </tr> <tr> <td>2. コデイン（鎮咳去痰薬に限る。）</td> <td>2. コデイン</td> </tr> <tr> <td>3. ジヒドロコデイン（鎮咳去痰薬に限る。）</td> <td>3. ジヒドロコデイン</td> </tr> <tr> <td>4. ブロムワレリル尿素</td> <td>4. ブロムワレリル尿素</td> </tr> <tr> <td>5. プソイドエフェドリン</td> <td>5. プソイドエフェドリン</td> </tr> <tr> <td>6. メチルエフェドリン（鎮咳去痰薬のうち、内用液剤に限る。）</td> <td>6. メチルエフェドリン</td> </tr> </tbody> </table>	改正前	改正後	1. エフェドリン	1. エフェドリン	2. コデイン（鎮咳去痰薬に限る。）	2. コデイン	3. ジヒドロコデイン（鎮咳去痰薬に限る。）	3. ジヒドロコデイン	4. ブロムワレリル尿素	4. ブロムワレリル尿素	5. プソイドエフェドリン	5. プソイドエフェドリン	6. メチルエフェドリン（鎮咳去痰薬のうち、内用液剤に限る。）	6. メチルエフェドリン
改正前	改正後															
1. エフェドリン	1. エフェドリン															
2. コデイン（鎮咳去痰薬に限る。）	2. コデイン															
3. ジヒドロコデイン（鎮咳去痰薬に限る。）	3. ジヒドロコデイン															
4. ブロムワレリル尿素	4. ブロムワレリル尿素															
5. プソイドエフェドリン	5. プソイドエフェドリン															
6. メチルエフェドリン（鎮咳去痰薬のうち、内用液剤に限る。）	6. メチルエフェドリン															
第8回*	R4.8.5	<p><b>ワクチンの安全性</b></p> <p>○ 新型コロナワクチンの副反応疑い報告状況について報告し、新型コロナワクチン接種後のアナフィラキシー報告、死亡報告、血小板減少を伴う血栓症の報告、心筋炎・心膜炎報告、性・年齢別解析等、安全性について審議した。</p> <p>○ 新型コロナワクチン接種後の健康状況に係る調査について報告された。</p> <p>○ 令和4年6月1日から令和4年6月30日までのHPVワクチンの副反応が疑われる症例の報告状況について審議した。</p>														
第9回	R4.8.17	<p><b>一般用SARSコロナウイルス抗原キットのリスク区分</b></p> <p>○ 以下のとおりのリスク区分とすることが了承された。</p> <table border="1" data-bbox="533 1279 1385 1420"> <thead> <tr> <th>品目（一般名）</th> <th>審議前</th> <th>審議後</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般用SARSコロナウイルス抗原・インフルエンザウイルス抗原キット※</td> <td>—</td> <td>第1類</td> </tr> </tbody> </table> <p>※SARSコロナウイルス抗原及びインフルエンザウイルス抗原以外も同時に検出可能な製品は対象外とする。</p>	品目（一般名）	審議前	審議後	一般用SARSコロナウイルス抗原・インフルエンザウイルス抗原キット※	—	第1類								
品目（一般名）	審議前	審議後														
一般用SARSコロナウイルス抗原・インフルエンザウイルス抗原キット※	—	第1類														
第10回	R4.8.10	<p><b>使用上の注意の改訂</b></p> <p>○ リオシグアトの電子化された添付文書について、HIVプロテアーゼ阻害剤を「禁忌」及び「併用禁忌」の項から削除し、「併用注意」とする改訂案が了承された。</p> <p>○ HIVプロテアーゼ阻害剤の電子化された添付文書について、リオシグアトを「禁忌」及び「併用禁忌」の項から削除し、「併用注意」とする改訂案が了承された。</p> <p>○ リオシグアト及びHIVプロテアーゼ阻害剤の電子化された添付文書について、これらを併用する場合にはリオシグアトの通常の開始用量より低用量（1回0.5mg 1日3回）からの開始又は必要に応じた減量の考慮を行うことについて注意喚起を行う改訂案が了承された。</p>														



<p>第 11 回 ※</p>	<p>R 4 . 9 . 2</p>	<p><b>ワクチンの安全性</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 新型コロナワクチンの副反応疑い報告状況について報告し、新型コロナワクチン接種後のアナフィラキシー報告、死亡報告、血小板減少を伴う血栓症の報告、心筋炎・心膜炎報告、性・年齢別解析等、安全性について審議した。</li> <li>○ 新型コロナワクチンの各ワクチンの電子化された添付文書を改訂し、ファイザー社ワクチン、モデルナ社ワクチン、アストラゼネカ社ワクチン及び武田社ワクチン（ノババックス）接種後の感覚鈍麻、錯感覚及びアストラゼネカ社ワクチン接種後の耳鳴について「その他の副反応」への追記、モデルナ社ワクチン接種後に毛細血管漏出症候群の再燃が報告されていることについて情報提供を実施した旨を報告した。</li> <li>○ 新型コロナワクチン接種後の健康状況に係る調査について報告された。</li> <li>○ 令和 4 年 7 月 1 日から令和 4 年 7 月 31 日までの HPV ワクチンの副反応が疑われる症例の報告状況について審議した。</li> </ul>												
<p>第 12 回 ※</p>	<p>R 4 . 9 . 14</p>	<p><b>ワクチンの安全性</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 新型コロナワクチンの副反応疑い報告基準について、ファイザー社ワクチン（2 価：起源株／オミクロン株 BA. 1）及びモデルナ社ワクチン（2 価：起源株／オミクロン株 BA. 1）が新たに臨時接種に位置づけられたことを踏まえ、両ワクチンの添付文書及び審査報告書の記載に照らし、引き続きこれまでと同様の報告基準とすることについて審議し、了承された。</li> </ul>												
<p>第 13 回</p>	<p>R 4 . 9 . 27</p>	<p><b>要指導医薬品のリスク評価</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 製造販売後調査の結果を踏まえて、以下の要指導医薬品についてリスク評価を行い、第 1 類医薬品とする案が了承された。</li> </ul> <table border="1" data-bbox="555 1288 1385 1411" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>品目（一般名）</th> <th>審議前</th> <th>審議後</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>フルチカゾンプロピオン酸エステル</td> <td>要指導</td> <td>第 1 類</td> </tr> </tbody> </table> <p><b>一般用医薬品のリスク区分</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 製造販売後調査の結果を踏まえて、以下の一般用医薬品についてリスク区分の検討を行い、指定第 2 類医薬品とする案が了承された。</li> </ul> <table border="1" data-bbox="555 1612 1385 1736" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>品目（一般名）</th> <th>審議前</th> <th>審議後</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>フルニソリド</td> <td>第 1 類</td> <td>指定第 2 類</td> </tr> </tbody> </table> <p><b>使用上の注意の改訂</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ ペマフィブラートの電子化された添付文書について、「血清クレアチニン値が 2.5mg/dL 以上又はクレアチンクリアランスが 40mL/min 未満の腎機能障害のある患者」を「禁忌」の項から削除し、当該高度腎機能障害患者を「慎重投与」に設定するとともに、「用法・用量に関連する使用上の注意」において、同対象について、最大用量は 1 日 0.2 mg までとする改訂案が了承された（腎機</li> </ul>	品目（一般名）	審議前	審議後	フルチカゾンプロピオン酸エステル	要指導	第 1 類	品目（一般名）	審議前	審議後	フルニソリド	第 1 類	指定第 2 類
品目（一般名）	審議前	審議後												
フルチカゾンプロピオン酸エステル	要指導	第 1 類												
品目（一般名）	審議前	審議後												
フルニソリド	第 1 類	指定第 2 類												

		<p>能障害の指標は eGFR で設定し、高度腎機能障害患者については、本臨床試験における組入れ基準を踏まえ、eGFR が 30mL/min/1.73 m<sup>2</sup> 未満の患者とする)</p> <p>シタグリプチンリン酸塩水和物製剤におけるニトロソアミン類の検出への対応について</p> <p>○ シタグリプチンリン酸塩水和物製剤からニトロソアミン類 (NTP) が検出されたことを受け、令和4年9月1日付けで発出した事務連絡の内容について報告した。</p> <p>アモキサピン製剤におけるニトロソアミン類の検出への対応について</p> <p>○ アモキサピン製剤からニトロソアミン類 (N-ニトロソアモキサピン) が検出されたことを受け、令和4年9月1日付けで発出した事務連絡の内容について報告した。</p>
第14回 ※	R4.10.7	<p>ワクチンの安全性</p> <p>○ 新型コロナワクチンの副反応疑い報告状況について報告し、新型コロナワクチン接種後のアナフィラキシー報告、死亡報告、血小板減少を伴う血栓症の報告、心筋炎・心膜炎報告、性・年齢別解析等、安全性について審議した。</p> <p>○ 新型コロナワクチン接種後の健康状況に係る調査について報告された。</p> <p>○ 令和4年4月1日から令和4年6月30日までの麻しん、風しん、おたふくかぜ、水痘、帯状疱疹、肺炎球菌 (23 価)、百日せき、ジフテリア、破傷風、不活化ポリオ、肺炎球菌 (13 価)、Hib、BCG、日本脳炎、B 型肝炎、ロタウイルスのワクチンの副反応が疑われる症例の報告状況について審議した。</p> <p>○ 令和4年8月1日から令和4年8月31日までの HPV ワクチンの副反応が疑われる症例の報告状況について審議した。また、令和4年4月からの積極的勧奨再開に伴い、積極的勧奨再開直後の6か月間は頻度を上げて評価を行っていたが、令和4年9月以降の報告状況については、従来の3か月に1回のスケジュールにて評価を行うことについて審議し、了承された。</p>
第15回※ 持ち回り 審議	審議開始日： R4.10.11 議決日： R4.10.20	<p>ワクチンの安全性</p> <p>○ ファイザー社ワクチン (2 価：起源株/オミクロン株 BA.4-5) 及びファイザー社ワクチン6か月～4歳用が新たに臨時接種に位置づけられ、これらの接種開始に伴う副反応疑い報告基準の変更の要否について、委員の意見を踏まえつつ、審議を継続することとされた。</p>
第16回※	R4.10.21	<p>ワクチンの安全性</p> <p>○ ファイザー社ワクチン6か月～4歳用の接種開始に伴い、新型コロナワクチンの副反応報告基準を改正し、新たに症状として「熱性けいれん」を追加し、その報告期間を「7日」とすること、また、ファイザー社ワクチン (2 価：起源株/オミクロン株 BA.4-5) 接種開始に伴い、これまでと同様に、新型コロナワクチン感染症の予防接種に適用される報告基準を適用することについて審議し、了承された。</p>

第 17 回	R 4.10.25	<p><u>アモキサピン製剤の使用による健康影響評価について</u></p> <p>○ アモキサピン製剤から検出されたニトロソアミン類（N-ニトロソアモキサピン）について、がん原性試験等のデータはなく動物における発がん性の有無は不明であるが、当該物質が発がん性を有すると仮定した場合の発がんリスクの程度について、当該物質と構造が一定程度類似し、かつ発がんリスクに関するデータのあるニトロソアミン類を参考に検討した結果、本剤 75mg 及び 300mg を一生涯 70 年間毎日服用したときの理論上の発がんリスクは、75mg 投与ではおよそ 20 万人に 1 人が、300mg 投与ではおよそ 5 万人に 1 人が一生涯（70 年間）の曝露により過剰にがんを発症する程度のリスクに相当することを報告した。</p>				
第 18 回*	R 4.11.11	<p><u>ワクチンの安全性</u></p> <p>○ 新型コロナワクチンの副反応疑い報告状況について報告し、新型コロナワクチン接種後のアナフィラキシー報告、死亡報告、血小板減少を伴う血栓症の報告、心筋炎・心膜炎報告、性・年齢別解析等、安全性について審議した。</p> <p>○ 新型コロナワクチン接種後の健康状況に係る調査について報告された。</p> <p>○ 新型コロナワクチンの副反応疑い報告基準について、モデルナ社ワクチン（2 価：起源株／オミクロン株 BA.4-5）が新たに臨時接種に位置づけられたことをふまえて、添付文書及び薬事・食品衛生審議会提出資料の記載に照らし、引き続きこれまでと同様の報告基準を適用することについて審議し、了承された。</p> <p>○ HPV ワクチンの副反応疑い報告基準について、令和 5 年 4 月から 9 価 HPV ワクチンが定期接種化されることに伴い、添付文書の記載及び審議会での議論等を踏まえ、引き続きこれまでと同様の報告基準を適用することについて審議し、了承された。</p>				
第 19 回	R 4.11.22	<p><u>使用上の注意の改訂</u></p> <p>○ アムロジピンベシル酸塩の電子化された添付文書について、禁忌から「妊婦又は妊娠している可能性のある女性」を削除し、治療上の有益性が危険性を上回ると判断される場合には本薬を妊婦又は妊娠している可能性のある女性に投与することを可能とする改訂案が了承された。</p> <p>○ ニフェジピンの電子化された添付文書について、添付文書の禁忌から「妊婦（妊娠 20 週未満）又は妊娠している可能性のある婦人」を削除し、治療上の有益性が危険性を上回ると判断される場合には本薬を妊婦又は妊娠している可能性のある女性に投与することを可能とする改訂案が了承された。</p>				
第 20 回	R 4.11.29	<p><u>一般用 S A R S コロナウイルス抗原・インフルエンザウイルス抗原キットのリスク区分</u></p> <p>○ 以下のとおりのリスク区分とすることが了承された。</p> <table border="1" data-bbox="534 1839 1158 1980"> <thead> <tr> <th>品目（一般名）</th> <th>リスク区分</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般用 S A R S コロナウイルス抗原・インフルエンザウイルス抗原キット※</td> <td>第 1 類</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ S A R S コロナウイルス抗原及びインフルエンザウイルス抗原以外も同時に検出可能な製品は対象外とする。</p>	品目（一般名）	リスク区分	一般用 S A R S コロナウイルス抗原・インフルエンザウイルス抗原キット※	第 1 類
品目（一般名）	リスク区分					
一般用 S A R S コロナウイルス抗原・インフルエンザウイルス抗原キット※	第 1 類					

第21回*	R4.12.16	<p><b>ワクチンの安全性</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 新型コロナワクチンの副反応疑い報告状況について報告し、新型コロナワクチン接種後の死亡報告、心筋炎・心膜炎報告、性・年齢別解析等、安全性について審議した。</li> <li>○ 新型コロナワクチン接種後の健康状況に係る調査について報告された。</li> <li>○ 国立研究開発法人日本医療研究開発機構（AMED）の研究班による層別解析、米国・仏国・イスラエルにおける3報の観察研究を基に、ファイザー社ワクチン及びモデルナ社ワクチン接種後の肺塞栓症のリスクについて議論された。</li> </ul>												
第22回	R4.12.27	<p><b>要指導医薬品のリスク評価</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 製造販売後調査の結果を踏まえて、以下の要指導医薬品についてリスク評価を行い、第1類医薬品とする案が了承された。</li> </ul> <table border="1" data-bbox="555 775 1385 898"> <thead> <tr> <th>品目（一般名）</th> <th>審議前</th> <th>審議後</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>イソコナゾール</td> <td>要指導</td> <td>第1類</td> </tr> </tbody> </table> <p><b>一般用医薬品のリスク区分</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 製造販売後調査の結果を踏まえて、以下の一般用医薬品についてリスク区分の検討を行い、第2類医薬品とする案が了承された。</li> </ul> <table border="1" data-bbox="555 1099 1385 1223"> <thead> <tr> <th>品目（一般名）</th> <th>審議前</th> <th>審議後</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>チェストベリー乾燥エキス</td> <td>第1類</td> <td>第2類</td> </tr> </tbody> </table> <p><b>使用上の注意の改訂</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ ヒドロキシエチルデンプン（HES）製剤の電子化された添付文書について、禁忌の項に「重症の敗血症の患者」を追記し、慎重投与の項に「敗血症の患者（重症の敗血症の患者を除く）」を追記し、禁忌とする「重症の敗血症の患者」を医療現場で判断する際の参考情報として、現在添付文書に記載されているHES製剤のリスクに関する臨床試験の対象となった患者の定義を添付文書で情報提供する改訂案が了承された。</li> </ul> <p><b>緊急承認された医薬品の市販後安全対策について</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ ゴコーバ錠の副作用等の報告状況について報告し、ゴコーバ錠の追加の安全対策の要否について審議した。</li> </ul>	品目（一般名）	審議前	審議後	イソコナゾール	要指導	第1類	品目（一般名）	審議前	審議後	チェストベリー乾燥エキス	第1類	第2類
品目（一般名）	審議前	審議後												
イソコナゾール	要指導	第1類												
品目（一般名）	審議前	審議後												
チェストベリー乾燥エキス	第1類	第2類												
第23回*	R5.1.20	<p><b>ワクチンの安全性</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 新型コロナワクチンの副反応疑い報告状況について報告し、新型コロナワクチン接種後の死亡報告、心筋炎・心膜炎報告、性・年齢別解析等、安全性について審議した。</li> <li>○ 新型コロナワクチン接種後の健康状況に係る調査について報告された。</li> </ul>												

		<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 令和4年7月1日から令和4年9月30日までの麻しん、風しん、おたふくかぜ、水痘、带状疱疹、肺炎球菌（23価）、百日せき、ジフテリア、破傷風、不活化ポリオ、肺炎球菌（13価）、Hib、BCG、日本脳炎、B型肝炎、ロタウイルスのワクチン及び令和4年9月1日から令和4年9月30日までのHPVワクチンの副反応が疑われる症例の報告状況について審議した。</li> <li>○ 令和5年4月から9価HPVワクチンが定期接種化されることに伴い、適切な情報提供がされるよう、リーフレットの改訂について報告された。</li> </ul>
第24回	R5.1.24	<p><b>緊急承認された医薬品の市販後安全対策について</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ ゴコーバ錠の副作用等の報告状況、妊娠事例を踏まえた同意書等の改訂について報告し、ゴコーバ錠の追加の安全対策の要否について審議した。</li> </ul> <p><b>RevMate Ver7.0 について（報告）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ サリドマイド及びレナリドミドの安全管理に関する検討会より「レナリドミド製剤の後発品における安全管理方策について」（以下、「本取りまとめ」という。）が取りまとめられ、第4回 R4.5.24の調査会により、本取りまとめを踏まえたRevMateの改訂案が了承されたところ。</li> <li>○ その後、RevMate 第三者評価委員会からご意見があり、先発品企業により改訂について修正が行われたこと、また、レナリドミド製剤の後発品が参入されることを想定して、令和5年6月（予定）にRevMateを改訂することを報告した。</li> </ul>
第25回	R5.2.21	<p><b>緊急承認された医薬品の市販後安全対策について</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ ゴコーバ錠の副作用等の報告状況について報告し、ゴコーバ錠の追加の安全対策の要否について審議した結果、「現時点で追加の安全対策を行う必要はないものの、妊娠の可能性のある女性への注意喚起について、引き続き、製造販売業者が作成する事前チェックリストの活用が有用と考えられる。」とされた。</li> </ul> <p><b>メトホルミン製剤のRMP 終了の報告</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 近年のメトホルミン製剤の乳酸アシドーシスの発現状況等を踏まえて、先発品であるメトグルコの製造販売業者よりRMPの終了が提案され、独立行政法人医薬品医療機器総合機構において、メトグルコ及びメトグルコの後発医薬品のRMPに基づく追加のリスク最小化活動を不要として差し支えないと考えるとの調査結果報告書が取りまとめられたため、報告した。</li> </ul>
第26回※ 持ち回り 審議	審議開始日： R5.3.7 議決日： R5.3.8	<p><b>ワクチンの安全性</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ ファイザー社ワクチン5～11歳用（2価：起源株／オミクロン株 BA.4・5）が新たに臨時接種に位置づけられたことを踏まえ、副反応疑い報告基準については、添付文書及び審査報告書の記載に照らし、ファイザー社ワクチン5～11歳用（1価：起源株）に係る報告基準と同様に、現行の新型コロナワクチンに係る副反応報告基準を適用することについて、全委員の賛成により了承された。</li> </ul>

第27回*	R5.3.10	<p><b>ワクチンの安全性</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 新型コロナワクチンの副反応疑い報告状況について報告し、新型コロナワクチン接種後の死亡報告、心筋炎・心膜炎報告、性・年齢別解析等、安全性について審議した。</li> <li>○ 新型コロナワクチン接種後の健康状況に係る調査について報告された。</li> </ul>
第28回	R5.3.22	<p><b>緊急承認された医薬品の市販後安全対策について</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ ズコーバ錠の副作用等の報告状況及び妊婦投与事例に対して厚生労働省や製造販売業者が、新たな資材を作成・周知に努めていることについて報告し、ズコーバ錠の追加の安全対策の要否について審議した。</li> </ul>

※ ワクチンの安全性に関する議題部分は厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会副反応検討部会と合同開催

(3) 「医薬品・医療機器等安全性情報」への情報掲載について

号数	年月	掲 載 記 事
391	R4.4	<ol style="list-style-type: none"> <li>レボノルゲストレル（緊急避妊の効能・効果を有するもの）の使用上の注意の改訂について</li> <li>医療機関からの医薬品の副作用・感染症・不具合報告、副反応疑い報告の電子化について</li> <li>重要な副作用等に関する情報 【1】 ニンテダニブエタンスルホン酸塩</li> <li>使用上の注意の改訂について（その331） ① チカグレロル 他（2件）</li> <li>市販直後調査の対象品目一覧</li> </ol>
392	R4.6	<ol style="list-style-type: none"> <li>ソマトロピン（遺伝子組換え）の使用上の注意の改訂について</li> <li>インターフェロンベータ-1a（遺伝子組換え）及びインターフェロンベータ-1b（遺伝子組換え）の使用上の注意の改訂について</li> <li>『妊娠と薬情報センター』における新しい取り組みについて</li> <li>重要な副作用等に関する情報 【1】 (1) デキサメタゾン（経口剤）（下垂体抑制試験の効能・効果を有する製剤）他（9件）</li> <li>使用上の注意の改訂について（その332） ① ジクロフェナクエタルヒアルロン酸ナトリウム 他（3件）</li> <li>市販直後調査の対象品目一覧</li> </ol>
393	R4.7	<ol style="list-style-type: none"> <li>重篤副作用疾患別対応マニュアルについて</li> <li>重要な副作用等に関する情報 【1】 セツキシマブ サロタロカンナトリウム（遺伝子組換え） 【2】 ニルマトレビル・リトナビル 【3】 モルヌピラビル</li> <li>使用上の注意の改訂について（その333） ① コロナウイルス修飾ウリジン RNA ワクチン（SARS-CoV-2）（コミナティ筋注，コミナティ筋注5～11歳用，スパイクボックス筋注） 他（7件）</li> <li>市販直後調査の対象品目一覧</li> </ol>
394	R4.8	<ol style="list-style-type: none"> <li>医薬品による薬剤性間質性肺疾患に関するゲノム研究について</li> <li>ゾルピデム酒石酸塩，ゾピクロン，エスゾピクロン及びトリアゾラムの使用上の注意改訂について</li> <li>重要な副作用等に関する情報 【1】 デュルバルマブ（遺伝子組換え） 【2】 アベルマブ（遺伝子組換え）</li> <li>使用上の注意の改訂について（その334） ① 組換えコロナウイルス（SARS-CoV-2）ワクチン（ヌバキソビッド筋注） 他（9件）</li> <li>市販直後調査の対象品目一覧</li> </ol>
395	R4.9	<ol style="list-style-type: none"> <li>リオシグアトと HIV プロテアーゼ阻害剤の併用に関する「使用上の注意」の改訂について</li> <li>重要な副作用等に関する情報 【1】 ラムシルマブ（遺伝子組換え）</li> </ol>

		<p>3. 使用上の注意の改訂について（その 335）</p> <p>① ヒドロキシクロロキン硫酸塩 他（5 件）</p> <p>4. 市販直後調査の対象品目一覧</p>
396	R 4. 11	<p>1. 医薬品副作用被害救済制度の概要と制度への協力のお願について</p> <p>2. ペマフィブラートの「使用上の注意」の改訂について</p> <p>3. 重要な副作用等に関する情報</p> <p>【1】メトトレキサート</p> <p>4. 使用上の注意の改訂について（その 327）</p> <p>① ロキソプロフェンナトリウム水和物（経口剤） 他（9 件）</p> <p>5. 市販直後調査の対象品目一覧</p>
397	R 4. 12	<p>1. 令和 3 年シーズンのインフルエンザワクチン接種後の副反応疑い報告について</p> <p>2. 重要な副作用等に関する情報</p> <p>【1】ロキサデュスタット</p> <p>【2】ヒドロクロロチアジド含有製剤</p> <p>【3】イマチニブメシル酸塩</p> <p>3. 使用上の注意の改訂について（その 337）</p> <p>① コロナウイルス修飾ウリジン RNA ワクチン（SARS-CoV-2）（コミナティ RTU 筋注（2 価：起源株/オミクロン株 BA. 1），コミナティ RTU 筋注（2 価：起源株/オミクロン株 BA. 4-5），スパイクバックス筋注（2 価：起源株/オミクロン株 BA. 1）） 他 12 件</p> <p>4. 市販直後調査の対象品目一覧</p>
398	R 5. 2	<p>1. カルシウム拮抗薬 2 剤（アムロジピンベシル酸塩及びニフェジピン）の「使用上の注意」の改訂について</p> <p>2. ヒドロキシエチルデンプンの「使用上の注意」の改訂について</p> <p>3. 甲状腺機能低下症に係る添付文書改訂と副作用報告に関するお願い</p> <p>4. 重要な副作用等に関する情報</p> <p>【1】アセトアミノフェン含有製剤</p> <p>【2】クロピドグレル硫酸塩含有製剤</p> <p>【3】経口弱毒生ヒト rota ウイルスワクチン</p> <p>5. 使用上の注意の改訂について（その 338）</p> <p>① アムロジピンベシル酸塩 他 16 件</p> <p>6. 市販直後調査の対象品目一覧</p>
399	R 5. 3	<p>1. レナリドミド製剤の後発品における安全管理方策について</p> <p>2. 重要な副作用等に関する情報</p> <p>【1】GLP-1 受容体作動薬含有製剤及びチルゼパチド</p> <p>(1) リラグルチド（遺伝子組換え），(2) エキセナチド，(3) リキシセナチド，(4) デュラグルチド（遺伝子組換え），(5) セマグルチド（遺伝子組換え），(6) インスリン デグルデク（遺伝子組換え）/リラグルチド（遺伝子組換え），(7) インスリン グラルギン（遺伝子組換え）/リキシセナチド，(8) チルゼパチド</p> <p>【2】タゾバクタム・ピペラシリン水和物</p> <p>3. 使用上の注意の改訂について（その 339）</p> <p>① (1) エキセナチド，セマグルチド（遺伝子組換え），デュラグルチド（遺伝子組換え），リキシセナチド，リラグルチド（遺伝子組換え），インスリン グラルギン（遺伝子組換え）・リキシセナチド，インスリン デグルデク（遺伝子組換え）・リラグルチド（遺</p>



		伝子組換え) 他2件 4. 市販直後調査の対象品目一覧
--	--	--------------------------------

## ＜過去5年間の副作用報告の公表状況＞

報告年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	合計
副作用報告公表数(件)※1	61,490	60,638	51,865	82,497	55,547 令和4年12月報告分まで	312,037
死亡公表数(件)※2	6,550	8,209	7,340	9,936	7,149 令和4年12月報告分まで	39,184
うち、因果関係が否定できないもの (A評価※3)	152	87	98	97	59	493
因果関係が認められないもの (B評価※4)	414	641	542	677	507	2,781
因果関係が評価できないもの (C評価※5)	5,422	7,260	6,506	8,922	5,894	34,004
評価中のもの (空白※6)	562	221	194	240	689	1,906

令和5年4月末日現在

- ※1 受理した製造販売業者からの副作用報告から取り下げ報告(報告後に医薬品を服用していなかったことなどが判明したもの等)、対象外報告(報告後に追加情報により、因果関係が否定されたもの等)を除いたもの。  
副作用報告公表数は、令和5年4月末日時点で公表した件数である。
- ※2 副作用報告公表数のうち、死亡転帰の報告数。全ての被疑薬の件数を示したものであり、1症例に複数の被疑薬を含む場合があるので、報告件数を合計した数が報告症例数になる訳ではない。死亡公表数は、令和5年4月末日時点で公表した件数である。
- ※3 A評価:原疾患との関係、薬理学的な観点や時間的な経過などの要素を勘案し、医学・薬学的観点から総合的に判断し、被疑薬との関連が疑われている有害事象が、直接死亡の原因となったことが否定できない症例。
- ※4 B評価:原疾患との関係、薬理学的な観点や時間的な経過などの要素を勘案し、医学・薬学的観点から総合的に判断し、被疑薬との関連が疑われている有害事象が、直接死亡の原因となったとは認められない症例。
- ※5 C評価:情報が十分でない、使用目的又は方法が適正でない等のため被疑薬と死亡との因果関係の評価ができない症例。
- ※6 情報収集中の報告(未完了の報告)については、死亡評価を公表していない。

独立行政法人医薬品医療機器総合機構ホームページの「副作用が疑われる症例報告に関する情報」  
 における死亡症例の公表状況（公表しているもの全て）

薬効分類 コード	一般名	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	総計	
111	ケタミン塩酸塩		1				1	
	セボフルラン	1		3	2		6	
	チアミラーナルナトリウム		3				3	
	チオペンタールナトリウム	1	2				3	
	デスフルラン	1		1			2	
	プロボフェール	6	1	6	4		21	
112	レミゾラムベシル酸塩					1	1	
	アモバルビタール				1		1	
	アルプラゾラム	1	2	7	1	4	15	
	エスゾピクロン		3	3	5	2	13	
	エスタゾラム	1	5	19	5	1	31	
	クアゼパム	1	1	6	2		10	
	クロキサゾラム		2				1	3
	ジアゼパム	3	17	16	7	2	45	
	ゾピクロン	1	3	11	2	1	18	
	ゾルピデム酒石酸塩	7	11	43	1		62	
	タンドスピロンクエン酸塩			4	2		6	
	デクスメトミジン塩酸塩	4	1		3		8	
	トフィンパム			1		3	4	
	トリアゾラム	2	2	11		2	17	
	ニトラゼパム	2	14	12	3		31	
	ニメタゼパム		1				1	1
	フェノバルビタール	1	1	2	2		6	
	フェノバルビタールナトリウム		1				1	1
	フルジアゼパム		2				2	2
	フルニトラゼパム	13	22	57	13	8	113	
	プロチゾラム	4	1	47	4	4	60	
	プロマゼパム	4	4	11	1	4	24	
	プロモバレリル尿素			4			4	4
	ペントバルビタールカルシウム		1	2			3	3
	ミダゾラム	2	6	4	5	4	21	
	リルマザホン塩酸塩水和物		1		1		2	2
	ロフラゼフ酸エチル	2	1	12	4		19	19
	ロラゼパム	2	2	4	3	3	14	14
	ロルメタゼパム	1	1	4		1	7	7
	ガバベンチン	2				2	4	4
	カルバマゼピン	9	10	5	4		28	28
	クロナゼパム	1	9	1	3	3	17	17
	クロバザム		1	2	2		5	5
	ステリベンタール		3				3	3
	ゾニサミド	1		3	3	2	9	9
	トピラマート		1	1	2	2	4	4
	バルプロ酸ナトリウム	7	18	4	9	4	42	42
	フェニトイン	1		1	3	1	6	6
	フェニトインナトリウム		2	3			5	5
	フェノバルビタールナトリウム	1					1	1
	ペランパネル水和物	10	4	3		1	18	18
	ホスフェニトインナトリウム水和物	1		3			4	4
ミダゾラム	1	1	1		1	4	4	
ラコサミド	15	15	18	17	14	79	79	
ラモトリギン	7	4	1	6	13	31	31	
ルフィナミド	1					1	1	
レベチラセタム	21	30	15	22	12	100	100	
アクタリット				1		1	1	
アスピリン	5	16	9	9	5	44	44	
アスピリン・ダイアルミネート		3			1	4	4	
アセトアミノフェン	18	24	25	21	25	113	113	
イブプロフェン		1				1	1	
インドメタシン			1			1	1	
エトドラク	3	1				4	4	
ケトプロフェン	1	1				2	2	
コンドロイチン硫酸エステルナトリウム・サリチル酸ナトリウム	2					2	2	
ジクロフェナクナトリウム	4	13	6	5	1	29	29	
スルピリン水和物			1			1	1	
セレコキシブ	10	15	13	13	4	55	55	
トラマドール塩酸塩	4	6	5	3	1	19	19	
トラマドール塩酸塩・アセトアミノフェン配合剤	11	9	2	12		34	34	
ナブメトン	1					1	1	
ナプロキセン	1	4	3	3	4	15	15	
ピラゾロン系解熱鎮痛消炎配合剤(4)		1				1	1	
ブプレノルフィン	2	1	3			6	6	
フルルビプロフェン アキセチル	1		1	1		3	3	
ベンタジシン	1	1		1		3	3	
メフェナム酸		1		1		2	2	
メロキシカム	2	3				5	5	
ロキソプロフェンナトリウム水和物	22	34	20	7	12	95	95	
ワクシニアウイルス接種家兔炎症皮膚抽出液	1				3	4	4	
115	メタンフェタミン塩酸塩	1		1	2	4	4	
	アボモルヒネ塩酸塩水和物	3	4	1	2	2	12	12
116	アマンタジン塩酸塩	3	2	2	3	1	11	11
	イストラデフィリン		3	1			4	4
	エンタカボン	1	2	1			4	4
	オビカボン				2	4	6	6
	カベルゴリン	2	1	1			4	4
	セレギリン塩酸塩	1	1		1	1	4	4
	ゾニサミド	2	2	2	1		7	7
	トリヘキシフェニジル塩酸塩	2	2				4	4
	ドロキシドバ	1	3		1		5	5
	ビペリデン塩酸塩	1	2	2	1	5	11	11
	プラミペキソール塩酸塩水和物	1	4			2	7	7
	ラサギリンメシル酸塩	15	33	18	6	5	77	77

	レボドバ		2	1	1		4
	レボドバ・カルビドバ水和物	10	13	12	9	12	56
	レボドバ・カルビドバ水和物・エンタカボン		1	2	1		4
	レボドバ・ベンセラジド塩酸塩		3	2	4	2	11
	ロチゴテン	2	4	3	1	2	12
	ロビニロール塩酸塩	1	5	2	4		12
	乳酸ビペリデン		1	1			2
	アセナシンマレイン酸塩	9	30	7	6	4	56
	アトモキセチン塩酸塩	1			1		2
	アミトリプチリン塩酸塩		6	2	4		12
	アモキサピン	5	4	1		2	12
	アリピプラゾール	15	21	23	10	18	87
	アリピプラゾール水和物	7	14	4	4	3	32
	イミプラミン塩酸塩			1	1		2
	エスタロプラムシュー酸塩	4	5	8	3	4	24
	エチゾラム	4	5	11	6	1	27
	オランザピン	12	29	17	15	20	93
	グアンファンシ塩酸塩		1	2		1	4
	クエチアピンフマル酸塩	16	24	19	16	16	91
	クロカプラミン塩酸塩水和物			1			1
	クロザピン	22	24	23	34	26	129
	クロチアゼパム			10			10
	クロミプラミン塩酸塩	1	6	5	7	2	21
	クロルプロマジン・プロメタジン配合剤(1)			11			11
	クロルプロマジンヒベンズ酸塩		2		2		4
	クロルプロマジンフェノールフタリン酸塩				1		1
	クロルプロマジン塩酸塩	2	5	6	3	11	27
	スルピリド	2	5	11	2	3	23
	セルトラリン塩酸塩	4	5	7			16
	ゾテピン	2	1	2		1	6
	デュロキセチン塩酸塩	7	10	14		7	38
	トラゾドン塩酸塩	1	14	7	1	5	28
	ネモナブライド				1		1
	ノルトリプチリン塩酸塩			1	4	1	6
	バリペリドン	4	7	4	2		17
	バリペリドンバルミチン酸エステル	21	24	15	19	5	84
	バロキセチン塩酸塩水和物	3	3	38		1	45
	ハロペリドール	9	13	17	12	2	53
	ハロペリドールデカン酸エステル	1			1	1	3
	ヒドロキシジシパモ酸塩		1		1		2
	ヒドロキシジシ塩酸塩		1	1	2	1	5
	フルフェナジンデカン酸エステル					1	1
	フルボキサミンマレイン酸塩		3	6	2		11
	ブレイクスピラゾール	29	16	6	4	4	59
	ブロクロルペラジンマレイン酸塩	1		1		1	3
	フロナンセリン	13	12	6	4	3	38
	プロベリシアジン			1		1	2
	プロムペリドール			5			5
	ペモリン					3	3
	ペルフェナジン			1			1
	ペルフェナジンフェンジソ酸塩			1			1
	ペルフェナジンマレイン酸塩			1			1
	ペロスピロン塩酸塩水和物	1	2	1	3		7
	ペンラファキシン塩酸塩	15	3	2	3		23
	ポルチオキセチン臭化水素酸塩			9	13	3	25
	ミアンセリン塩酸塩	3		3	2	5	13
	ミルタザピン	4	6	13	9	4	36
	ミルナシラン塩酸塩		2				2
	メチルフェニデート塩酸塩	3		1		2	6
	リスベリドン	17	20	28	22	11	98
	ルラシドン塩酸塩			5	9	1	15
	レボメプロマジンマレイン酸塩	12	8	10	14	1	45
	炭酸リチウム	1	1	3	5	1	11
118	非ピリン系感冒剤(1)					1	1
	非ピリン系感冒剤(4)	1	5	2			8
	アカンプロサートカルシウム	1	3				4
	エダラボン	4	5	7	9	6	31
	エレヌマブ(遺伝子組換え)					1	1
	ガラントミン臭化水素酸塩	9	9	2	4	1	25
	スボレキサント	9	6	7	7		29
	タルチレリン水和物	1				1	2
	チアプリド塩酸塩	3		1	1	1	6
	テトラベナジン	8	4	1		2	15
	ドネペジル塩酸塩	5	3	1	8		17
	ナタリズマブ(遺伝子組換え)	1	2	1	1	1	6
	ナルフラフィン塩酸塩	1			4		5
119	ナルメフェン塩酸塩水和物		4		1		5
	ヌシネルセンナトリウム		1	1			2
	バルベナジントシル酸塩					4	4
	フマル酸ジメチル	1	1	3			5
	フレガバリン	24	13	7	7	8	59
	フレマネズマブ(遺伝子組換え)				1		1
	ミロガバリンベシル酸塩		4	9	2	2	17
	メマンチン塩酸塩	1	1		3	1	6
	ラメルテオン	2	5	7	2	1	17
	リバスチグミン	8	7	3	8	1	27
	リルゾール		2				2
	レンボレキサント			4	3	7	14
121	プビバカイン塩酸塩水和物		1	1			2
	メビバカイン塩酸塩			1			1
	リドカイン	1		2			3
	リドカイン塩酸塩		3				3
	ロビバカイン塩酸塩水和物		2				2
	塩酸レボプビバカイン		2	1	2		5
	A型ボツリヌス毒素	6	8	13	16	12	55
122	スキサメトニウム塩化物水和物		4		1		5
	ダントロレンナトリウム水和物		2	2	2	1	7
	ロクロニウム臭化物	2		3	5	2	12

123	ジスチグミン臭化物	2	5		1	4	12
	ピリドスチグミン臭化物		1			1	2
	アトロピン硫酸塩水和物	1			1		2
	エベリゾン塩酸塩	1	1				2
	チザニジン塩酸塩	2	7	1	2		12
124	バクロフェン	2		2	2	1	7
	ブチルスコポラミン臭化物	3					3
	フロプロピオン				1		1
	硫酸マグネシウム水和物	1					1
	硫酸マグネシウム水和物・ブドウ糖		1			1	2
129	タファミジスメグルミン	5	7	21	19	33	85
	パチシランナトリウム			1		1	2
	アシクロビル		1	1		1	3
	アフリベルセプト(遺伝子組換え)	4	6	6	6	4	26
	カルテオロール塩酸塩・ラタノプロスト			1			1
	ジクアホソルナトリウム				1		1
	シクロスボリン		8		2	3	13
	ジクロフェナクナトリウム		1				1
	タクロリムス水和物	1	5	3	5	7	21
	チモロールマレイン酸塩	1					1
	デキサメタゾン	14	6	3	11	8	42
	トラボプロスト・チモロールマレイン酸塩				1		1
	ヒドロコルチゾン酢酸エステル			1			1
	プリンゾラミド				1		1
	ブレドニゾン	13	16	10	10	11	60
	ブレドニゾン酢酸エステル	1	2	2	2		7
	プロルシズマブ(遺伝子組換え)			2	2	1	3
	ベタメタゾンリン酸エステルナトリウム	1	1		1		3
	ラタノプロスト	2		1			3
	ラニビズマブ(遺伝子組換え)	3	3	3	2	1	12
	ラニビズマブ(遺伝子組換え)[後続1]					1	1
	リバスジル塩酸塩水和物			2			2
	レバミピド		1				1
	レボフロキサシン水和物		1	1	2		4
132	ベクロメタゾンプロピオン酸エステル	1		1			2
133	ベタヒスチンメシル酸塩		1		1		2
190	ビルトラルセン					1	1
	エチレフリン塩酸塩			1			1
	カフェイン水和物			4			4
	ジゴキシン	3	3	4	1	2	13
	デスラノド					1	1
	ドバミン塩酸塩	2	1	2			5
	ドブタミン塩酸塩	2		7	2		11
	ピモベンダン		2	1	2		5
	ミルリナン			1			1
	メチルジゴキシン		1		1		2
	無水カフェイン					2	2
	アテノロール			1	1	2	4
	アブリンジン塩酸塩	1		1	1		3
	アミオダロン塩酸塩	22	8	18	12	19	79
	アロチノロール塩酸塩					1	1
	ジソピラミド			1			1
	シベンゾリンコハク酸塩	1	1	1	1	4	8
	ソタロール塩酸塩		2	2			4
	ニフェカランド塩酸塩			1			1
	ピソプロロールフマル酸塩	3	3	7	6	2	21
	ビルシカイニド塩酸塩水和物		8		2	1	11
	フレカイニド酢酸塩	1	3		2	1	7
	プロプラノロール塩酸塩	1		1	1		3
	ペブリジル塩酸塩水和物	3	2		2		7
	ベラバミル塩酸塩			1		1	2
	メキシレチン塩酸塩	1	4	1			6
	ランジオロール塩酸塩	3	2	4	7	1	17
	リドカイン塩酸塩	1					1
	リン酸ジソピラミド		1				1
	アセタゾラミド			2	1		3
	アソセミド	6	2	10	10	7	35
	カンレノ酸カリウム	2		1		1	4
	スピロラクトン	9	8	17	15	10	59
	トラセミド	4	1		1	1	7
	トリクロロメチアジド	1	2	3	2	1	9
	トルバプタン	22	26	15	35	9	107
	トルバプタンリン酸エステルナトリウム					11	11
	ヒドロクロロチアジド			1			1
	フロセミド	16	24	26	23	14	103
	アジルサルタン	3	5	1	3	1	13
	アジルサルタン・アムロジピンベシル酸塩配合剤		1	1	2		4
	アゼルニジピン				1		1
	イミダプリル塩酸塩				2		2
	イルベサルタン		11				11
	イルベサルタン・アムロジピンベシル酸塩配合剤		1				1
	インダハミド		1	1	1		3
	ウラビジル	1	1		2		4
	エナラプリルマレイン酸塩	4		4	2	1	11
	エプレレノン	7	2	5		2	16
	オルメサルタン メドキシミル		1	7	14	1	23
	オルメサルタン メドキシミル・アゼルニジピン配合剤	3		1			4
	カプトプリル	1			1		2
	カルベジロール	9	5	14	17	3	48
	カンデサルタン シレキセチル		5	2	5	1	13
	カンデサルタン シレキセチル・アムロジピンベシル酸塩配合剤			2			2
	シラザプリル水和物	2					2
	シルニジピン		2	1	2		5
	テルミサルタン	4	10	1	1	2	18
	テルミサルタン・アムロジピンベシル酸塩・ヒドロクロロチアジド配合剤			1			1
	テルミサルタン・アムロジピンベシル酸塩配合剤		1				1
	ドキサソジンメシル酸塩	1		1			2
	ニカルジピン塩酸塩	2	1	1	1	1	6

	バルサルタン	6	7	4	3	2	22
	バルサルタン・アムロジピンベシル酸塩配合剤	1			2		3
	ビソプロロール		2	2	3		7
	ヒドララジン塩酸塩	3					3
	ペリンドプリルエルブミン				1		1
	メチルドバ水合物			1			1
	メトプロロール酒石酸塩	1					1
	ロサルタンカリウム	2	5	1	1		9
216	ゾルミトリブタン	1					1
	フェニレフリン塩酸塩	1					1
	ミドドリン塩酸塩				2		2
	アムロジピンベシル酸塩	14	22	5	17	1	59
	カルベリチド(遺伝子組換え)		3	5	2		10
	ジピリダモール			2			2
	ジルチアゼム塩酸塩		1		2	1	4
	ニコランジル	1	3	3	2		9
	ニトログリセリン	1			2		3
	ニフェジピン	5	8	6	7	1	27
	ベニジピン塩酸塩	1	2	2			5
	ペラバミル塩酸塩	2	6			1	9
	硝酸イソソルビド	1	1		1		3
	アトルバスタチンカルシウム水和物	6	8	4	10	2	30
	エゼチミブ	1					1
	エボロクマブ(遺伝子組換え)	1	3		7		11
	オメガ-3脂肪酸エチル	6	7	2			15
	シンバスタチン	2	1				3
	ビタバスタチンカルシウム	3	2	1	1		7
	プラバスタチンナトリウム	4			2	1	7
	フロブコール				1		1
	ベザフィブラート		1				1
	ロスバスタチンカルシウム	6	11	8	14	6	45
	ロミタビドメシル酸塩					1	1
	ロマンニトール					1	1
	アメジニウムメチル硫酸塩		1		2		3
	アルガトロバン水合物	1	4	3	4	2	14
	アルプロスタジル			1			1
	アンプリセンタン	6	2	2	1		11
	イブラジン塩酸塩		1	6	3	7	17
	イフェンプロジル酒石酸塩	1					1
	イブプロフェン L-レーシジ		2		1	4	7
	イロブprost	13	9	6	8	6	42
	インドメタシンナトリウム水和物	1		2	2	1	6
	エボプロステノールナトリウム	9	4	8	9	3	33
	クエン酸第二鉄水和物	5	6	1	1	2	15
	クラゾセンタンナトリウム					9	9
	サクビトリアルバルサルタンナトリウム水和物			50	53	53	156
	ジルコニウムシクロケイ酸ナトリウム水和物			1	1	3	5
	シルデナフィルクエン酸塩	7	3	10	8	3	31
	スクロオキシ水酸化鉄	2	7	3			12
	セベラマー塩酸塩	3			1		4
	セレキシバグ	18	18	31	42	19	128
	タダラフィル	10	4	15	14	4	47
	トコフェロールニコチン酸エステル		1	2			3
	トレプロステニル	4	3	4	5	2	18
	ピキサロマー		1	1			2
	ファスジル塩酸塩水和物	1					1
	フィネレノン					1	1
	ペラプロストナトリウム	1					1
	ベルイシグアト				2	2	4
	ボセンタン水和物	5	5	10	10	8	38
	ポリスチレンスルホン酸カルシウム	4	4	3	3	2	16
	マシテンタン	18	14	48	66	15	161
	メチロシン				1		1
	リオシグアト	8	5	9	11	6	39
	一酸化窒素	1			3	1	5
	炭酸ランタン水和物	6	4	1	2		13
	沈降炭酸カルシウム				1		1
	濃グリセリン・果糖	1	1	2	1	1	6
221	ドキサプラム塩酸塩水和物	1					1
	フルマゼニル					2	2
	エフェドリン塩酸塩					3	3
222	ジメモルファンリン酸塩			1			1
	デキストロメトルフアン臭化水素酸塩水和物	1	1	5	6		13
	鎮咳配合剤(1)	1	1				2
223	レールボシステイン	10		2	1		13
	アンプロキソール塩酸塩	2	2	4		5	13
	フドステイン				1		1
	プロムヘキシジン塩酸塩			2			2
	エブラジノン塩酸塩	1					1
224	コデインリン酸塩水和物(1%以下)	2				1	3
	ジヒドロコデインリン酸塩(1%以下)	1				1	2
	チベジジンヒベンズ酸塩	3	1				4
	アクリジニウム臭化物	2					2
	インダカテロールマレイン酸塩	1					1
	インダカテロールマレイン酸塩・グリコピロニウム臭化物	4	3	1	1		9
	ウメクリジニウム臭化物		1				1
	ウメクリジニウム臭化物・ピランテロールトリフェニル酢酸塩		2		2		4
	クロモグリク酸ナトリウム				1		1
	サルブタモール硫酸塩	1	1		1		3
225	チオトロピウム臭化物水和物	1		4	2	1	8
	チオトロピウム臭化物水和物・オロダテロール塩酸塩	3	2	2			7
	ツロブテロール			1	1	7	9
	ツロブテロール塩酸塩			1			1
	テオフィリン	3	2	1		1	7
	プロカテロール塩酸塩水和物			1	1		2
	ベクロメタゾンプロピオン酸エステル			1			1
	メチルプレドニゾン・メキシフェナミン塩酸塩			1			1
	塩酸エビネフリン			1			1

226	アズレンスルホン酸ナトリウム水和物・炭酸水素ナトリウム	1							1
	ポビドンヨード	2							2
	インダカテロール酢酸塩・グリコピロニウム臭化物・モメタゾンフランカルボン酸エステル			1	1		2		4
	オマリズマブ(遺伝子組換え)	2	6	4	2				14
	ゲーファピキサントクエン酸塩						1		1
	サルメテロールキシナホ酸塩・フルチカゾンプロピオン酸エステル	2	4	1	5				12
	シクレソニド			4	12		2		18
229	ビランテロールトリフェニル酢酸塩・フルチカゾンフランカルボン酸エステル	2	3	3	6		2		16
	ブデソニド・グリコピロニウム臭化物・ホルモテロールフマル酸塩水和物		4	10	3		3		20
	ブデソニド・ホルモテロールフマル酸塩水和物					1		3	4
	フルチカゾンフランカルボン酸エステル・ウメクリジニウム臭化物・ビランテロールトリフェニル酢酸塩	1		3	4		1		9
	フルチカゾンプロピオン酸エステル	2				1			3
	フルチカゾンプロピオン酸エステル・ホルモテロールフマル酸塩水和物		1	1					2
	ベンラリスマブ(遺伝子組換え)	2	2	3	1		1		9
	メボリスマブ(遺伝子組換え)	3	6	4	4		10		27
	ジメチコン		1			2		1	4
	タンニン酸アルブミン							1	1
	ビフィズス菌製剤(4)					1			1
	ビフィズス菌配合剤		1						1
	ラクトミン		1						1
	ロペラミド塩酸塩		2	1					3
	耐性乳酸菌製剤(3)			1					1
	耐性乳酸菌配合剤(1)					1			1
	薬用炭					2			2
	酪酸菌製剤	1	1	7	1		3		13
	酪酸菌配合剤					1			1
	アルギン酸ナトリウム		1						1
	イルソグラジンマレイン酸塩	1							1
	エソメプラゾールマグネシウム水和物	10	6	6	6		5		33
	オメプラゾール		1	2	3		2		8
	オメプラゾールナトリウム	2		3	2		2		9
	シメチジン	1							1
	スルピリド	3	1	1	1		2		8
	セトラキサート塩酸塩		1						1
	テブレノン		1				1		2
	ファモチジン	8	5	6			2		21
	ボノプラザンフマル酸塩	20	28	14	14		12		88
	ボラブレジンク	3		1					4
	ミソプロストール						1		1
	メチルメチオニルスルホニウムクロリド				3				3
	ラニチジン塩酸塩		2						2
	ラファジン	1	1	1					3
	ラベプラゾールナトリウム	3	6	5	5		1		20
	ランソプラゾール	11	27	17	12		5		72
	レバミピド	2	5	4	5		3		19
232	サナクターゼ配合剤			1					1
	ジアスターゼ配合剤(1)		2						2
	バンクレリパーゼ			1					1
233	乾燥水酸化アルミニウムゲル						1		1
	酸化マグネシウム	13	20	12	5		5		55
234	水酸化アルミニウムゲル・水酸化マグネシウム					1			1
	水酸化マグネシウム		1						1
	炭酸水素ナトリウム		1						1
	沈降炭酸カルシウム			3		1			4
	エロピキソバット水和物	2	2				2		6
	グリセリン		1						1
	ジオクチルソジウムスルホサクシネート・カサンスラノール						1		1
	センノシド	2	2	2	9				15
	ナルデメジントシル酸塩	1	10	5			2		18
	ピコスルファートナトリウム水和物	4	10	1	3		5		23
	ピサコジル						1		1
	ルピプロストン	3	2	2	4				11
	炭酸水素ナトリウム・無水リン酸二水素ナトリウム					1	4		5
236	ウルソデオキシコール酸	2	1	4	6				13
	アプレピタント		4	3	1		2		10
	イトプリド塩酸塩		1						1
	インフリキシマブ(遺伝子組換え)	14	11	12	10		7		54
	インフリキシマブ(遺伝子組換え)[後続1]	3	3	1			3		10
	インフリキシマブ(遺伝子組換え)[後続2]		1						1
	インフリキシマブ(遺伝子組換え)[後続3]		2	2					4
	グラニセトロン塩酸塩	2		2	2				6
	デキサメタゾン			1			3		4
	トリメプチンマレイン酸塩		1						1
	ドンベリドン	1	4	3	1		1		10
	バロノセトロン塩酸塩	1	7	2			1		11
	ピロカルピン塩酸塩					1			1
	ブデソニド	1		4			1		6
	ベドリスマブ(遺伝子組換え)	1	9	10	2		1		23
	ホスアプレピタントメグルミン	1		1	3				5
	ポリカルボフィルカルシウム	1		2			3		3
	メサラジン	5	3	5	3		1		17
	メトクロプラミド	2		2	1		3		8
	モサプリドクエン酸塩水和物	2	2	1	2		2		9
	ラモセトロン塩酸塩		1						1
	リナクロチド	2	2	3	5		3		15
	塩酸メトクロプラミド	3		1			1		5
	複方ヨード・グリセリン							1	1
	オキシトシン	1	2		2		3		8
	ソマトロピン(遺伝子組換え)	2	3	1	3				9
	デスマプレジン酢酸塩水和物	1			2		1		4
	テトラコサクチド酢酸塩[持続性]		1						1
	チアマゾール	2	1	3	1		3		10
	テリバラチド(遺伝子組換え)	8	8	7			4		27
	テリバラチド(遺伝子組換え)[後続1]						1		1
	テリバラチド酢酸塩	5	5	5	5		3		23
	プロピルチオウラシル	1		1			1		3
241									
243									

	レボチロキシナトリウム水和物	1	4	4	1	1	11
	乾燥甲状腺	2			2		4
244	メテノロンエンタート酸エステル		1				1
	メテノロン酢酸エステル		1			1	2
	アドレナリン	1	1				2
	デキサメタゾン	42	77	46	68	113	346
	デキサメタゾンバルミチン酸エステル		2	2			4
	デキサメタゾンメタスルホ安息香酸エステルナトリウム		1				1
	デキサメタゾンリン酸エステルナトリウム	17	22	13	16	6	74
	デキサメタゾン酢酸エステル	1			1		2
	トリアムシノロンアセトニド	1	1		1		3
	ノルアドレナリン	1	2	4	3	1	11
	ヒドロコルチゾン		1	1	2	2	6
245	ヒドロコルチゾンコハク酸エステルナトリウム	1		2	8	1	12
	ヒドロコルチゾンリン酸エステルナトリウム	1	2	1			4
	ブレドニゾン	190	205	163	217	167	942
	ブレドニゾンコハク酸エステルナトリウム	3	6	5	2	5	21
	ブレドニゾンリン酸エステルナトリウム					1	1
	ブレドニゾン酢酸エステル	10	5	4	3	3	25
	ベタメタゾン	2	3	2	8	3	18
	ベタメタゾン・d-グルコフルフェニラミンマレイン酸塩			1		3	4
	ベタメタゾンリン酸エステルナトリウム	4		3	3		10
	ベタメタゾン酢酸エステル・ベタメタゾンリン酸エステルナトリウム			1			1
	メチルブレドニゾン	28	44	50	51	43	216
	メチルブレドニゾンコハク酸エステルナトリウム	26	32	26	24	32	140
	メチルブレドニゾン酢酸エステル				3	2	5
247	エチニルエストラジオール	1	1		1		3
	ジドロゲステロン		1				1
	メドロキシプロゲステロン酢酸エステル	3	1	8	4		16
248	ドロスピレノン・エチニルエストラジオール ベータデクス			3	2		5
	ノルゲステロン・エチニルエストラジオール	1			1		2
	ノルゲステレル・エチニルエストラジオール			1	2		3
	レボノルゲステレル・エチニルエストラジオール			1			1
	インスリン	2		1	1	1	5
	インスリン アスパルト(遺伝子組換え)	1	1	1	2		5
	インスリン グラルギン(遺伝子組換え)	1	12	3	3		19
	インスリン グラルギン(遺伝子組換え)[後続1]	1	3	2	4	4	14
	インスリン グラルギン(遺伝子組換え)[後続2]		1				1
	インスリン デグルデク(遺伝子組換え)	3	3	2	1	1	10
	インスリン デグルデク(遺伝子組換え)・インスリン アスパルト(遺伝子組換え)配合剤		2				2
	インスリン ヒト(遺伝子組換え)	2	2	3	1		8
	インスリン リスプロ(遺伝子組換え)	4	6	9	6	2	27
	インスリン リスプロ(遺伝子組換え)[後続1]			1		1	2
	エキセナチド		2				2
	オクトレオチド酢酸塩	3	4	5	3		15
	ゴセレリン酢酸塩	1	1		2	3	7
	ゴナドレリン酢酸塩	1					1
249	ジェノゲスト			2	1	1	4
	ジフプロストン	1			5	1	7
	セマグルチド(遺伝子組換え)			1	4	3	8
	タナゾール			1			1
	デガレリクス酢酸塩	7	15	5	5	2	34
	テデュグルチド(遺伝子組換え)				1	4	5
	デュタステリド	1	2	2			5
	デュラグルチド(遺伝子組換え)	7	21	7	9	9	53
	トルバプタン	4	6	5	4	2	21
	バシレオチドパモ酸塩	1	1		2		4
	ベグピソマント(遺伝子組換え)			1		1	3
	ミトタン			1	1	1	3
	メトレレブチン(遺伝子組換え)	1					1
	ランレオチド酢酸塩		3				3
	リキシセナチド	1	1				2
	リユープロレリン酢酸塩	39	27	73	26	13	178
	リラグルチド(遺伝子組換え)		2	2	1		5
252	アムホテリシンB	1					1
	クロラムフェニコール	1					1
	デソゲステレル・エチニルエストラジオール			2			2
254	レボノルゲステレル	1	1				2
	レボノルゲステレル・エチニルエストラジオール					1	1
255	硫酸アルミニウムカリウム水和物・タンニン酸	1					1
	コハク酸ソリフェナシン		1	3	1		5
	シルデナフィルクエン酸塩	1	1	4			6
	シロドジン	2	2	1	3		8
	セルニチンポーレンエキス				1		1
	タダラフィル	2	1	1			4
259	タムスロジン塩酸塩			5	3	2	10
	ナフトピジル	1	2				3
	ビベグロン				1		1
	フェソテロジンフマル酸塩	1	3	1	1		6
	プロピベリン塩酸塩		2				2
	ミラベグロン	2	2	4	2		10
	リトドリン塩酸塩	3	2	1			6
	エタノール		1	1	2		4
261	ベンザルコニウム塩化物		1				1
	ポピドンヨード	1				1	2
263	ゲンタマイシン硫酸塩				1	1	2
	スルファメキサゾールナトリウム		1				1
	エスフルビルプロフェン・ハッカ油					1	1
	ケトプロフェン	1	1	2			4
	ジクロフェナクナトリウム		1				1
	ジフルコルトロン吉草酸エステル			1			1
264	デキサメタゾン	8	3	5	3	1	20
	フェルピナク		1				1
	フラジオマイシン硫酸塩・ブレドニゾン		1				1
	ブレドニゾン	3	3	6	4	3	19
	ペクロメタゾンプロピオン酸エステル		1				1
	ベタメタゾン吉草酸エステル・ゲンタマイシン硫酸塩			1			1



	メチルブレンニゾロン	2	1	2	1	5	11
	ロキソプロフェンナトリウム水和物			1		1	2
265	ケトコナゾール					1	1
	サリチル酸			2			2
	リラナフタート		1				1
	カルシボトリオール	1					1
269	カルシボトリオール水和物・ベタメタゾンジプロピオン酸エステル	1					1
	タクロリムス水和物			2	1		3
	トラフェルミン(遺伝子組換え)			1			1
	メトニダゾール		1				1
	精製白糖・ボビドンヨード				1		1
271	アミノ安息香酸エチル・パラブチルアミノ安息香酸ジエチルアミノエチル塩酸塩	1					1
	プロピトカイン塩酸塩・フェリプレシン			1			1
	メピバカイン塩酸塩			1			1
	リドカイン			1			1
	リドカイン塩酸塩・アドレナリン			1			1
273	アセトアミノフェン		1	3			4
276	ミノサイクリン塩酸塩			1			1
279	アスピリン		1	1	1		3
290	トラフェルミン(遺伝子組換え)		1				1
	セファランチン			1			1
311	アルファカルシドール	2	3	2	3		10
	エトレチナート		1	3	1		5
	エルデカルシトール	4	12	7	1	3	27
	カルシトリオール	1		1			2
	マキサカルシトール	1	1		1		4
312	チアミン塩化物塩酸塩	1					1
	フルスルチアミン					1	1
	プロスルチアミン			1			1
	シアノコバラミン	1					1
	ニコチン酸アミド			1			1
313	パンテチン					2	2
	ピリドキサルリリン酸エステル水和物					2	2
	メコバラミン	6	1	1	3	4	15
	葉酸	4		1	5	2	12
314	アスコルビン酸		1	1			2
316	メナドレノン			1		1	3
317	アスコルビン酸・パントテン酸カルシウム(1)		1			1	2
	チアミンジスルフィド・B6・B12配合剤	1			1		2
	レチノール・カルシフェロール配合剤		1			3	4
321	L-アスパラギン酸カルシウム水和物		1				1
	沈降炭酸カルシウム・コレカルシフェロール・炭酸マグネシウム		1	5			6
	L-アスパラギン酸カリウム	1		2	1		4
	L-アスパラギン酸カリウム・マグネシウム	1					1
	カルボキシマルトース第二鉄				1		1
322	クエン酸第一鉄ナトリウム		6	1	2	3	12
	ヨウ化カリウム			1		1	2
	塩化カリウム	1					1
	乾燥硫酸鉄(2)					1	1
	乾燥硫酸鉄(3)		1	1	1		3
	含糖酸化鉄				1		1
323	高カロリー輸液用基本液(7-2)	1					1
	L-リシン塩酸塩・L-アルギニン塩酸塩				2	6	8
325	アミノ酸・糖・電解質・ビタミン(2-1)					1	1
	アミノ酸・糖・電解質・ビタミン(2-2)					1	1
	アミノ酸・糖・電解質・ビタミン(2-5)	1		2	2	1	6
	アミノ酸・糖・電解質・ビタミン(2-6)	1	1	1	2	1	5
	アミノ酸・糖・電解質・ビタミン(3-2)					1	1
	アミノ酸・糖・電解質・ビタミン(4)	1			2		3
	イソロイシン・ロイシン・バリン	1					1
	肝不全用アミノ酸製剤(1)	1					1
	肝不全用成分栄養剤(1)		1	3	3		7
	経腸成分栄養剤(10)		4	2	4		10
	経腸成分栄養剤(11)				1		1
	経腸成分栄養剤(1-1)	1	1	1			3
	経腸成分栄養剤(2-1)	5	8	15	12	9	49
	経腸成分栄養剤(2-2)	1	4	9	9	14	37
	経腸成分栄養剤(9-2)			1			1
329	ダイズ油				1		1
	デキストラン40・ブドウ糖	1					1
	維持液(6)				1		1
	維持液(複合糖加)	1					1
	塩化ナトリウム			1		1	2
	開始液(1)					1	1
	開始液(2)				1		1
331	重炭酸リンゲル液(1)					1	1
	術後回復液(2)				2		2
	生理食塩液				2	1	3
	乳酸リンゲル液	1	1		2	1	5
	乳酸リンゲル液(デキストラン40加)(1)	2	1				3
	乳酸リンゲル液(デキストラン40加)(2)	3					3
	乳酸リンゲル液(マルトース加)					1	1
332	カルバゾクロムスルホン酸ナトリウム水和物	1	1	2			4
	ゼラチン		1			1	2
	トランネキサム酸	2		1	1		4
	トロンピン				2	2	4
	プロタミン硫酸塩	1				3	4
	モノエタノールアミノオレイン酸塩				1	3	4
	アピキサパン	94	96	38	41	29	298
333	エドキサパントシル酸塩水和物	70	63	26	38	17	214
	クエン酸ナトリウム水和物		6				6
	ダナバロイドナトリウム				1		1
	ダビガトランエテキシラートメタンスルホン酸塩	19	26	19	11	5	80
	ダルテパリンナトリウム	4		2	1		7
	トロンボモデュリン アルファ(遺伝子組換え)	22	9	5	4	4	44
	バルナパリンナトリウム					1	1
	ヘパリンカルシウム	4		2	11	11	28
	ヘパリンナトリウム	11	12	8	32	24	87

	ヘパリン類似物質		2	1				3
	リパーロキサパン	99	48	25	18		8	198
	ワルファリンカリウム	20	33	17	28		21	119
	アスピリン	54	75	39	45		24	237
	アスピリン・ダイアルミニウム	3		2			3	8
	アスピリン・ボノブラザンフマル酸塩配合剤		1	2			1	4
	アスピリン・ランソプラゾール配合剤			1	1			2
	アンデキサネット アルファ(遺伝子組換え)						13	13
	イコサペント酸エチル		3				1	4
	イダルシズマブ(遺伝子組換え)	2	3	8	4		1	18
	クロビドグレル硫酸塩	29	27	29	25		26	136
	クロビドグレル硫酸塩・アスピリン						1	1
	サルボグレラート塩酸塩				1		1	2
	シロスタゾール	6	2	7	17		5	37
	チカグレロル	1	1	4	2		1	9
	チクロピジン塩酸塩	2			1			3
	フィルグラスチム(遺伝子組換え)	3	3	1	3		2	12
	フィルグラスチム(遺伝子組換え)[後続1]		1		1			2
	ブラスグレル硫酸塩	22	19	15	10		7	73
	ペグフィルグラスチム(遺伝子組換え)	3	9	4	4		1	21
	ペラプロストナトリウム		2	2			1	5
	リマプロスト アルファデクス	3	2	1	3		4	13
	ルストロンボバグ				2			2
	レノグラスチム(遺伝子組換え)		1	2			2	5
341	人工透析液(2-14)	1						1
	腹膜透析液(4-5)		1					1
	腹膜透析液(4-7)	4	2		4		1	11
	腹膜透析液(4-8)	1	1	1	2			5
	腹膜透析液(8-1)	1	6	4	1		5	17
	腹膜透析液(9-1)	1	2	2				5
	腹膜透析液(9-2)	1			1		2	4
	腹膜透析液(9-4)	2	3	2	6		4	17
	腹膜透析液(9-5)		1	2	2		4	9
391	グリチルリチン酸-アンモニウム・グリシン・DL-メチオニン配合剤			1				1
	グリチルリチン酸-アンモニウム・グリシン・L-システイン配合剤				1			1
	タウリン						1	1
	デフィプロチドナトリウム		2	18	14		23	57
	スガマデクスナトリウム			3	1			4
	デクスラゾキサソ	3	2	3				8
	デフェラシロクス	11	1	4	2		1	19
	デフェロキサミンメシル酸塩	1						1
	ホリナートカルシウム	5	10	2	10		10	37
	メスナ		1				1	2
	レボホリナートカルシウム	9	23	13	16		7	68
	球形吸着炭				1			1
	酢酸亜鉛水和物	3	3	5	2		1	14
	炭酸水素ナトリウム		4					4
393	シアナミド	1						1
	ジスルフィラム	1	3		1			5
	アロプリノール	11	21	5	3		5	45
	コルヒチン			1	7		3	11
	ドチヌラド				1			1
	トピキソスタット	2						2
	フェブキソスタット	13	14	10	10		13	60
	ベンズプロマロン			1				2
	アガルシダーゼ アルファ(遺伝子組換え)	2	1		1		2	6
	アガルシダーゼ ベータ(遺伝子組換え)	3	11	6	4		1	25
	アガルシダーゼ ベータ(遺伝子組換え)[後続1]						1	1
	アルグルコシダーゼ アルファ(遺伝子組換え)	2			2			4
	アルテプラゼ(遺伝子組換え)	1	4	1	2		3	11
	イデュルスルファーゼ(遺伝子組換え)		1	6	6		1	14
	イミグルセラゼ(遺伝子組換え)		1				1	2
	ウロキナーゼ		1		2		2	5
	ペラグルセラゼ アルファ(遺伝子組換え)		1	1	1		3	6
	モンテプラゼ(遺伝子組換え)	1			1			2
	ラスプリカーゼ(遺伝子組換え)			1	1			2
	ラロニダーゼ(遺伝子組換え)	1		2				3
	アカルボース		1					1
	アナグリプチン	5						5
	アナグリプチン・メトホルミン塩酸塩配合剤		1					1
	アログリプチン安息香酸塩	11	2	1				14
	アログリプチン安息香酸塩・ピオグリタゾン塩酸塩配合剤						1	1
	アログリプチン安息香酸塩・メトホルミン塩酸塩配合剤	14	6					20
	イブラグリフロジン L-レフロリン	8	3	2	2			15
	エンバグリフロジン	7	8	7	3		2	27
	エンバグリフロジン・リナグリプチン配合剤		3	1				4
	オマリグリプチン	5	4	3	1			13
	カナグリフロジン水和物	13	5		1		1	20
	グリクラジド	2		1				3
	グリベンクラミド	2	1					3
	グリメピリド	9	18	5	2			34
	サキサグリプチン水和物	8	2	1			1	12
	シタグリプチンリン酸塩水和物	8	15	8	3		9	43
396	シタグリプチンリン酸塩水和物・イブラグリフロジン L-レフロリン配合剤	2		1	1		1	5
	ダバグリフロジンピロピレングリコール水和物	7	5	7	10		17	46
	テネリグリプチン臭化水素酸塩水和物	5	9	1	7		4	26
	テネリグリプチン臭化水素酸塩水和物・カナグリフロジン水和物配合剤		2		3		1	6
	トホグリフロジン水和物	4	3	1	2			10
	トレラグリプチンコハク酸塩	1	3		2			6
	ナテグリニド			1				1
	ピオグリタゾン塩酸塩	2	1					3
	ビルダグリプチン	9	9	6	1		1	26
	ビルダグリプチン・メトホルミン塩酸塩配合剤	1	3	1	3			8
	ボグリボース	1	5	1			2	9
	ミグリトール		3				1	4
	ミチグリニドカルシウム水和物・ボグリボース配合剤				1			1
	メトホルミン塩酸塩	21	25	23	25		10	104
	リナグリプチン	5	14	2	3		1	25

	ルセオグリフोजン水和物	4	2	2	1	2	11
	レバグリニド		1			2	3
	L-アルギニン・L-アルギニン塩酸塩					1	1
	アザチオプリン	9	11	9	13	15	57
	アダリムマブ(遺伝子組換え)	11	14	10	11	9	55
	アダリムマブ(遺伝子組換え)[後続2]					2	2
	アデニン三リン酸二ナトリウム水和物		1				1
	アナモレリン塩酸塩				21	36	57
	アバコバン					2	2
	アバタセプト(遺伝子組換え)	18	13	11	17	9	68
	アブレミラスト	4			1	1	6
	アレンドロン酸ナトリウム水和物	5	2	2	3		12
	イクセキズマブ(遺伝子組換え)	1	2	2	2		7
	イグラチモド	8	15	6	4	9	42
	イバンドロン酸ナトリウム水和物	3	3				6
	ウステキスマブ(遺伝子組換え)	3	2	4	2	2	13
	ウバシカルセトナトリウム水和物					1	1
	ウバダシチニブ水和物			5	18	20	43
	エタネルセプト(遺伝子組換え)	13	11	2	4	3	33
	エタネルセプト(遺伝子組換え)[後続1]	1	2	4		2	9
	エタネルセプト(遺伝子組換え)[後続2]					1	1
	エテルカルセチド塩酸塩	10	3	16	6	8	43
	エナロデュスタット				2	5	7
	エバルレスタット	1	7				8
	エペロリムス	4	4	5	7	3	23
	エポエチン アルファ(遺伝子組換え)	3		1			4
	エポエチン カッパ(遺伝子組換え)		1				1
	エポエチン ベータ ベゴル(遺伝子組換え)	6	4		1		11
	エポエチン ベータ(遺伝子組換え)	1					1
	エポカルセト	5	5	9	4	2	25
	エルカトニン			1			1
	エルロンボバグ オラミン	8	19	17	20	5	69
	オザグレレルナトリウム			1			1
	カナキヌマブ(遺伝子組換え)	1	2	3	5	5	16
	ガベキサートメシル酸塩	1				2	3
	カモスタットメシル酸塩		2				2
	ゲセルクマブ(遺伝子組換え)	4	2	4	1		11
	グラチラマー酢酸塩			2			2
	ゴリムマブ(遺伝子組換え)	9	17	10	14	9	59
	コンドリアーゼ		1	1	1		3
	コンドロイチン硫酸エステルナトリウム	1					1
	サリルマブ(遺伝子組換え)	3	8	11	14	17	53
	ジアゾキシド				1		1
	シクロスポリン	64	53	33	41	25	216
	ジクロフェナクエタールヒアルロン酸ナトリウム				2		2
	シナカルセト塩酸塩	6	3	3		2	14
	シボニモド フマル酸					1	1
	セクキヌマブ(遺伝子組換え)	7	5	5	5	1	23
	セルトリズマブ ベゴル(遺伝子組換え)	8	7	2	9	3	29
	ゾレドロン酸水和物	28	10	4	4	5	51
	タクロリムス水和物	71	106	107	98	69	451
	ダブロデュスタット			17	43	30	90
	ダルベポエチン アルファ(遺伝子組換え)	45	36	34	26	11	152
	デノスマブ(遺伝子組換え)	6	19	8	12	15	60
	トファシチニブクエン酸塩	35	29	28	13	11	116
	ナファモスタットメシル酸塩	4	3	3	5	3	18
	ニンテダニブエタンサルホン酸塩	33	28	31	9	25	126
	バゼドキシフェン酢酸塩	2					2
	バダデュスタット			5	18	24	47
	パミドロン酸二ナトリウム水和物		1				1
	バリシチニブ	10	23	18	22	17	90
	ヒドロキシクロキシン硫酸塩	1	3	4	14	4	26
	ビルフェニド		4	1			5
	フィルゴチニブマレイン酸塩			1	3	6	10
	フィンゴリモド塩酸塩	3	2	1			6
	ブロスマブ(遺伝子組換え)				1		1
	プロダルマブ(遺伝子組換え)	4	1	2	1		8
	ペフィチニブ臭化水素酸塩		6	18	27	17	68
	ベリムマブ(遺伝子組換え)	3	3	4	4	3	17
	ミコフェノール酸 モフェチル	41	62	57	60	52	272
	ミソリピン	2		6	7	7	22
	ミノドロン酸水和物		2	1	4		7
	メトレキサート	67	89	72	90	48	366
	モリデュスタットナトリウム				3	2	5
	ラクツロース		1		1	2	4
	ラロキシフェン塩酸塩	1					1
	リサンキズマブ(遺伝子組換え)		2	1	3	1	7
	リセドロン酸ナトリウム水和物	2	3	1		1	7
	レフルノミド					2	2
	レボカルニチン			6	4		10
	レボカルニチン塩化物					1	1
	ロキサデュスタット		33	159	184	113	489
	ロミプロステム(遺伝子組換え)	4		6	4	3	17
	ロモソズマブ(遺伝子組換え)		47	48	41	31	167
	精製ヒアルロン酸ナトリウム					1	1
	イホスファミド	3	25	12	12	11	63
	エストラムスチンリン酸エステルナトリウム水和物	3	2		1		6
	カルムスチン		1				1
	シクロホスファミド水和物	53	53	106	96	76	384
	ストレプトゾシン	1	1	1	2	2	7
	ダカルバジン	2	6	12	9	4	33
	チオテパ			4		1	5
	テモゾロミド	3	2	4	3	3	15
	ニムスチン塩酸塩		1				1
	ブスルファン	20	13	41	26	11	111
	ペンダムスチン塩酸塩	16	20	11	36	53	136
	メルファラン	17	30	33	27	20	127
	ラニムスチン	2	1	3	1	3	10

422	6-メルカプトプリンリボシド	1			1		2	
	エノシタピン	2			1		3	
	カベシタピン	24	21	24	47	9	125	
	クロファラピン	3	1	5	2		11	
	ゲムシタピン塩酸塩	19	36	26	27	18	126	
	シタラピン	24	34	30	36	25	149	
	シタラピン オクホスファート水和物		2	1		1	4	
	テガフル	1			1		2	
	テガフル・ウラシル	4	3	1	5	6	19	
	テガフル・ギメラシル・オテラシルカリウム配合剤	37	40	28	33	29	167	
	ドキシフルリジン			1	5		6	
	ネララピン	1		2		1	4	
	ヒドロキシカルバミド	6	4	1	8	6	25	
	プラトレキサート	7	1	3	7	5	23	
	フルオロウラシル	15	43	33	42	38	171	
	フルダラビンリン酸エステル	22	23	38	33	18	134	
	ペムトレキセドナトリウムヘミペンタ水和物				6	5	11	
	ペムトレキセドナトリウム水和物	6	54	28	43	33	164	
	メトレキサート	49	56	42	47	26	220	
	423	メルカプトプリン水和物	1			2	1	4
アクチノマイシン D		1		2		1	4	
アクリルピシジン塩酸塩		3	1	1	3	1	9	
アムルピシジン塩酸塩		1	2	3	3	1	10	
イダルピシジン塩酸塩		3	5	1	5	5	19	
イノズマブ オゾガマイシン(遺伝子組換え)		24	17	12	24	11	88	
エビルピシジン塩酸塩		11	6	6	8	4	35	
ゲムツスマブオゾガマイシン(遺伝子組換え)		5	2	2	2	2	13	
ダウノルピシジン塩酸塩		5	7	5	8	4	29	
ドキソルピシジン塩酸塩		44	71	74	43	48	280	
ピラルピシジン塩酸塩		4	3	5	4	2	18	
プレオマイシン塩酸塩		7	2	10	7	2	28	
プレオマイシン硫酸塩			1				1	
イリノテカン塩酸塩水和物		29	38	17	30	38	152	
エトポシド		38	75	82	74	58	327	
424	カバジタキセル アセトン付加物	20	18	8	13	5	64	
	ドセタキセル	13	29	15	21	10	88	
	ドセタキセル水和物	17	28	12	35	13	105	
	ノグテカン塩酸塩	3	2		3		8	
	バクリタキセル	36	62	45	55	56	254	
	バクリタキセル(アルブミン懸濁型)	35	66	31	25	28	185	
	ビノレルビン酒石酸塩	6	2	1	6	2	17	
	ピンクリスチン硫酸塩	25	30	48	43	40	186	
	ビンデシン硫酸塩	3		1	3		7	
	ピンプラスチン硫酸塩	2	5	14	8	4	33	
	ヒーアスバラギナーゼ	3	10	3	6	3	25	
	425	アカラプルチニブ				2		2
		アキシチニブ	14	14	23	26	9	86
		アザシチジン	10	16	12	53	27	118
		アシミニブ塩酸塩					1	1
アテゾリズマブ(遺伝子組換え)		52	82	95	146	111	486	
アナグレリド塩酸塩水和物		6	2	1	1	2	12	
アナストロゾール		1	2	3	8	1	15	
アバルタミド			19	23	17	10	69	
アピラテロン酢酸エステル		32	21	26	35	10	124	
アフチニブマレイン酸塩		4	5	7	10	4	30	
アフリベルセプト ベータ(遺伝子組換え)		10	8	1	2		21	
アベマシクリブ		3	25	19	18	19	84	
アベルマブ(遺伝子組換え)				14	37	16	67	
アレクチニブ塩酸塩		1	3	5	4	1	14	
アレムツスマブ(遺伝子組換え)			4		2	2	8	
イキサゾミブクエン酸エステル		43	40	19	22	17	141	
イサツキシマブ(遺伝子組換え)				6	14	9	29	
イトリウム(90Y)イブリツキマブ チウキセタン(遺伝子組換え)		6	5		1		12	
イビリムマブ(遺伝子組換え)		27	100	102	322	265	816	
イブルチニブ		32	13	15	11	14	85	
イマチニブメシル酸塩		29	8	5	9	3	54	
エキセメスタン		3	1	3	4		11	
エヌレクチニブ				1	6	2	9	
エペロリムス		12	9	7	11	4	43	
エリプリンメシル酸塩		9	12	1	5	1	28	
エルロチニブ塩酸塩		4	5	5		1	15	
エロツスマブ(遺伝子組換え)		36	16	8	5	6	71	
エンコラフェニブ				1	4	11	16	
エンザルタミド		12	25	36	31	18	122	
エンホルツマブ ベドチン(遺伝子組換え)					19	83	102	
オキサリプラチン		25	47	30	33	26	161	
オシメルチニブメシル酸塩		43	52	41	35	18	189	
オビヌツスマブ(遺伝子組換え)		1	16	10	16	25	68	
オフアツマブ(遺伝子組換え)		3	2				5	
オラパリブ		5	22	40	12	18	97	
カボザンチニブリンゴ酸塩				53	106	76	235	
カルフィルゾミブ		5	21	4	4	17	51	
カルボプラチン		29	127	91	129	114	490	
キザルチニブ塩酸塩				1	1		2	
ギルテリチニブフマル酸塩		7	84	43	39	30	203	
クラドリピン		1	4	1	1		7	
クリゾチニブ		13	7	1	1	1	23	
ゲフィチニブ		15	11	3	5	4	38	
サリドマイド		1		6	3		10	
シスプラチン		39	33	44	51	54	221	
シロリムス		1			1	2		
スニチニブリンゴ酸塩	15	9	5	4		33		
セツキシマブ サロタロカンナトリウム(遺伝子組換え)				2	6	8		
セツキシマブ(遺伝子組換え)	26	30	7	11	17	91		
セリチニブ	3	1				4		
セルベルカチニブ					2	2		
ソトラシブ					10	10		
ソゾキサソ	1	1	1			3		

429

	ソラフェニブチル酸塩	36	100		4	4	144
	ダコミチニブ水和物		2	2	2	3	9
	ダサチニブ水和物	6	8	3	6	6	29
	タゼトスタット臭化水素酸塩				1		1
	ダブラフェニブメシル酸塩	23	14	14	6	4	61
	タミバロテン	1	1				2
	タモキシフェンクエン酸塩	6		5	9		20
	ダラツムマブ(遺伝子組換え)	36	35	20	23	28	142
	ダラツムマブ(遺伝子組換え)・ボルヒアルロニダーゼ アルファ(遺伝子組換え)				2	8	10
	タラボルフィンナトリウム		3		1		4
	ダリナバルシン					1	1
	ダロルタミド			1	2	1	4
	チラブルチニブ塩酸塩			4	3	2	9
	ツジジノスタット				17	32	49
	デニロイキン ジフチトクス(遺伝子組換え)				3	1	4
	デポチニブ塩酸塩水和物			6	5	5	16
	テムシロリムス	2	4		1		7
	デュルバルマブ(遺伝子組換え)	15	69	49	52	57	242
	トラスツズマブ エムタンシン(遺伝子組換え)	1		3	3	1	8
	トラスツズマブ デルクステカン(遺伝子組換え)			14	37	38	89
	トラスツズマブ(遺伝子組換え)	13	12	7	20	14	66
	トラスツズマブ(遺伝子組換え)[後続1]		2	3	3	2	10
	トラスツズマブ(遺伝子組換え)[後続3]		1	2	2		5
	トラベクテジン	4	4	3	1	1	13
	トラメチニブ ジメチルスルホキシド付加物	10	17	14	6	4	51
	トリフルリジン・チピラシル塩酸塩配合剤	9	4	2	2	4	21
	トレチノイン	6	3		3	4	16
	トレミフェンクエン酸塩	3		1			4
	ニボルマブ(遺伝子組換え)	211	270	215	422	343	1461
	ニラパリブチル酸塩水和物			3	16	15	34
	ニロチニブ塩酸塩水和物	11	3	2	5	2	23
	ネシツムマブ(遺伝子組換え)			2	7	4	13
	ネダブラチン	2	1	3	4	2	12
	パゾパニブ塩酸塩	9	25	12	8	3	57
	パニツムマブ(遺伝子組換え)	29	38	21	7	5	100
	パノビノスタット乳酸塩	4	1	2	1		8
	バルボシクリブ	62	21	21	23	10	137
	バンデタニブ	2				1	3
	ビカルタミド	8	6	8	6	9	37
	ビメチニブ			1	3	10	14
	ビミテスピブ					1	1
	フォロデシン塩酸塩	17	1	5	2	2	27
	ブリグチニブ				15	7	22
	プリナツモマブ(遺伝子組換え)	3	13	21	24	31	92
	フルタミド	2	1		1	1	5
	フルベストラント	4		1	5	4	14
	ブレンツキシマブ ベドチン(遺伝子組換え)	25	33	48	25	16	147
	プロカルバジン塩酸塩				1		1
	ベキサロテン	4	1				5
	ベネトクラクス		2	5	106	122	235
	ペバシズマブ(遺伝子組換え)	47	112	99	189	99	546
	ペバシズマブ(遺伝子組換え)[後続1]			2	12	11	25
	ペバシズマブ(遺伝子組換え)[後続2]				2	3	5
	ベミガチニブ				1		1
	ペムプロリズマブ(遺伝子組換え)	276	294	182	207	280	1239
	ペルツズマブ(遺伝子組換え)	3	10	6	13	8	40
	ポステチニブ水和物	2	2	1		1	6
	ポナチニブ塩酸塩	27	26	15	23	4	95
	ポマリドミド	16	23	21	45	57	162
	ポラツズマブ ベドチン(遺伝子組換え)				30	41	71
	ポリノスタット		1				1
	ポルテゾミブ	34	29	15	12	34	124
	ポルフィマーナトリウム		1				1
	ポロファラン(10B)			1	1	2	4
	ミトキサントロン塩酸塩	6	3	3	4	2	18
	ミリブラチン水和物	2		14	1		17
	モガムリズマブ(遺伝子組換え)	6	17	10	3	5	41
	ラパチニブチル酸塩水和物	3			2		5
	ラムシルマブ(遺伝子組換え)	44	42	32	31	20	169
	ラトロレクチニブ硫酸塩					2	2
	リツキシマブ(遺伝子組換え)	64	63	61	66	103	357
	リツキシマブ(遺伝子組換え)[後続1]	1	14	8	12	13	48
	リツキシマブ(遺伝子組換え)[後続2]			6	16	4	26
	ルキソリチニブリン酸塩	33	33	20	10	13	109
	ルテチウムオキシドレオチド(177Lu)				2	7	9
	レゴラフェニブ水和物	38	18	12	12	3	83
	レトロゾール	6	6	4	9	3	28
	レナリドミド水和物	102	204	64	100	141	611
	レンバチニブメシル酸塩	79	61	45	58	101	344
	ロミデプシン	4	3	4	7	17	35
	ロルラチニブ	8	25	10	48	42	133
	塩化ラジウム(223Ra)	35	40	11	21	9	116
	三酸化ニヒ素			1		4	5
	滅菌調整タルク	7	1	1		3	12
	溶連菌抽出物	5	1	1		3	10
430	インジウム(111In)イブリツモマブ チウキセタン(遺伝子組換え)	6	4				10
	クエン酸第二鉄(59Fe)					1	1
	ヨウ化ナトリウム(131I)		3				3
	塩化ストロンチウム(89Sr)				1		1
441	d-クルロフェニラミンマレイン酸塩	1		1			2
	クルロフェニラミンマレイン酸塩	2	4	1		4	11
	ヒベンス酸プロメタジン					1	1
	プロメタジン塩酸塩		1	6	6	3	16
	メキタジン				3		3
442	ブシラミン	1	2		1	1	5
	アゼラスチン塩酸塩				2		2
	エピナスチン塩酸塩	1			1		2
	オロバタジン塩酸塩		1		1		2

449	デュビルマブ(遺伝子組換え)	2	3	1	2		8
	ネモリズマブ(遺伝子組換え)					1	1
	ピラステン					4	4
	フェキソフェナジン塩酸塩	2	1	3			6
	ブランルカスト水和物					5	5
	ペボタステンベシル酸塩	1					1
	モンテルカストナトリウム				1		1
	ラマトロバン	1					1
	ルバタジンフマル酸塩				1	1	2
	レボセチリジン塩酸塩	1	2	1			4
ロラタジン		1	1			2	
濃グリセリン				1		1	
チサゲンレクルユーセル		1	4	13	19	37	
リソカプタゲン マラルユーセル					2	2	
510	センナ		1			1	
520	黄連解毒湯	1		1			2
	乙字湯		1				1
	加味逍遙散		1				1
	葛根湯	1					1
	牛車腎気丸			1			1
	五淋散	1					1
	五苓散	2					2
	治打撲一方					1	1
	柴胡加竜骨牡蛎湯		1				1
	柴胡桂枝湯	2	1				3
	柴苓湯			1		3	4
	小柴胡湯				1		1
	辛夷清肺湯		1				1
	人參養栄湯					2	2
	清心蓮子飲		1				1
	清肺湯		1				1
	大黃甘草湯	1					1
	大建中湯		3	2	2	1	8
	釣藤散		1				1
	当帰芍薬散	1					1
	半夏白朮天麻湯	1					1
	半夏瀉心湯	1	2		1		4
	補中益気湯	1	1				2
	防風通聖散					1	1
	防己黄耆湯	2					2
	麻黄湯		1				1
	麻子仁丸					1	1
	抑肝散	5	2		6	3	16
	抑肝散加陳皮半夏					3	3
	六君子湯	2	1				3
芍薬甘草湯	5	1		2		8	
茵ちん蒿湯				1		1	
611	アルベカシン硫酸塩	1		6		1	8
	クリンダマイシンリン酸エステル	3	3	1	3		10
	クリンダマイシン塩酸塩		3				3
	ダブトマイシン	3	2	18	2	1	26
	テイコブラニン	5		10	1		16
	バンコマイシン塩酸塩	14	20	29	11	14	88
612	フィダキソマイシン		2	2			4
	アマキシリン硫酸塩	1	4	6		3	14
	カナマイシン一硫酸塩				1		1
	コリスチンメタンサルホン酸ナトリウム	6	3	1	1		11
	コリスチン硫酸塩					1	1
	チゲサイクリン			1		1	2
613	ポリミキシンB硫酸塩		1	1			2
	レレバクタム水和物・イミペネム水和物・シラスタチンナトリウム				1		1
	アモキシシリン水和物	1	1	3	5	1	11
	アモキシシリン水和物・クラバン酸カリウム	2	1	1	1	2	7
	アンピシリン		1			1	2
	アンピシリンナトリウム	1	3		1	3	8
	アンピシリンナトリウム・スルバクタムナトリウム	8	12	11	2	5	38
	アンピシリン水和物				1		1
	イミペネム水和物・シラスタチンナトリウム	3	4	6	3	1	17
	ゲンタマイシン硫酸塩	2	2		1	1	6
	スルタミシリン硫酸塩水和物			1	1		2
	セファクロル					1	1
	セファゾリンナトリウム	5	1	5	4	2	17
	セフェピム塩酸塩水和物	5	3	8	6	5	27
	セフォゾラン塩酸塩		4	2			6
	セフォタキシムナトリウム		5			1	6
	セフォチアム ヘキサセリン塩酸塩		1				1
	セフォチアム塩酸塩	1	1			1	3
	セフォペラゾンナトリウム・スルバクタムナトリウム	2	5	2	3	1	13
	セフカペン ビボキシリン塩酸塩水和物		2				2
	セフジレニル ビボキシリン	1					1
	セフジニル			3		1	4
	セフタジジム水和物	3	1	6			10
	セフトリアキソンナトリウム水和物	9	16	14	15	16	70
	セフトロザン硫酸塩・タゾバクタムナトリウム		2	4		4	10
	セフミノクスナトリウム水和物		1				1
	セフメタゾールナトリウム		4	2	2	5	13
	タゾバクタムナトリウム・ピペラシリンナトリウム	13	20	18	11	8	70
	ドリベネム水和物	2	5	3	5		15
	ピペラシリンナトリウム	1	4	3		2	10
ファロベネムナトリウム水和物				1		1	
フロモキシセフナトリウム		1				1	
614	メロベネム水和物	14	34	22	23	14	107
	アジスロマイシン水和物	5	6	6	9	2	28
	エリスロマイシン			1			1
	エリスロマイシンステアリン酸塩			2	1		3
	エリスロマイシンラクトビオン酸塩			1			1
	クラリスロマイシン	13	6	8	5	5	37
615	ドキシサイクリン塩酸塩水和物				1	1	

616	ミノサイクリン塩酸塩	5	8	5	6	2	26
	アミカシン硫酸塩				2	2	4
	エンピオマイシン硫酸塩	3					3
	サイクロセリン	2					2
	ストレプトマイシン硫酸塩	3					3
	リファブチン	1					1
	リファンピシン	11	22	6	3	3	45
	アムホテリシンB	10	25	32	10	7	84
617	カスポファンギン酢酸塩	3	2	3	2	1	11
	ボソコナゾール			2	10	3	15
	ボリコナゾール	24	35	24	13	13	109
	ミカファンギンナトリウム	5	23	19	33	6	86
619	ボノプラザンフル酸塩・アモキシシリン水和物・クラリスロマイシン			1	1		2
	ランソプラゾール・アモキシシリン水和物・クラリスロマイシン		1				1
	リファキシミン				2		2
621	サラズソルファピリジン	2	7	3	9		21
	アルミノバラアミノサリチル酸カルシウム水和物	1					1
	イソニアジド	10	13	5		3	31
622	エタンブトール塩酸塩	10	16	3	1	3	33
	エチオナミド		1	1			2
	デラマニド	5	2	1	3		11
	バラアミノサリチル酸カルシウム水和物	1		1			2
	ピラジナミド	4	7	1	1		13
	ベダキリンフル酸塩	1		2	2	1	6
623	クロファジミン	1	1	1	1		4
	シタフロキサシン水和物	6	1	4	2	1	14
	シプロフロキサシン塩酸塩水和物	1	1				2
	テジゾリドリン酸エステル		1	3	2	1	7
	バズフロキサシンメシル酸塩				3		3
624	メシル酸ガレノキサシン水和物	2	1	3			6
	モキシフロキサシン塩酸塩		1				1
	ラスクフロキサシン塩酸塩			2	2	1	5
	リネゾリド	25	6	12	9	2	54
	レボフロキサシン水和物	16	23	11	25	11	86
	アシクロビル	8	6	10	4	4	32
	アタザナビル硫酸塩					1	1
	アバカビル硫酸塩				1	1	2
	アメナメビル	2	3			1	6
	インジナビル硫酸塩エタノール付加物				1		1
	エファビレンツ			1			1
	エムトリシタジン					1	1
	エムトリシタジン・テノホビル アラフェナミドフル酸塩	1	15	5			21
	エムトリシタジン・テノホビル ジソプロキシルフル酸塩	1	2	3	2	2	10
	エルバスビル	5	2				7
	エルビテグラビル・コピシスタット・エムトリシタジン・テノホビル アラフェナミドフル酸塩		2	1			3
	エンテカビル水和物	2			2		4
	オセルタミビルリン酸塩	11	11				22
	オムビタスビル水和物・バリタプレビル水和物・リトナビル	2					2
	カシリピマブ(遺伝子組換え)・イムデビマブ(遺伝子組換え)				1		1
	カボテグラビルナトリウム					1	1
	ガンシクロビル	10	9	8	4	7	38
	グラゾプレビル水和物	4	2				6
	グレカプレビル水和物・ヒブレクタスビル	8	6		1	1	16
	ジドブジン				2		2
	ジドブジン・ラミブジン			2			2
	シメプレビルナトリウム	2					2
	ソトロピマブ(遺伝子組換え)				18	11	29
	ソホスプレビル	2	3	2		2	9
	ソホスプレビル・ベルパタスビル	1	24	14	13	24	76
	ダクラタスビル塩酸塩	2					2
	ダクラタスビル塩酸塩・アスナプレビル・ベクラプレビル塩酸塩	1					1
	ダルナビル エタノール付加物		1			1	2
	ダルナビル エタノール付加物・コピシスタット		2				2
625	ダルナビル エタノール付加物・コピシスタット・エムトリシタジン・テノホビル アラフェナミドフル酸塩			1			1
	テノホビル アラフェナミドフル酸塩	10	3		2	1	16
	テノホビル ジソプロキシルフル酸塩	1		2		1	4
	ドルテグラビルナトリウム	1	7		5	2	21
	ドルテグラビルナトリウム・アバカビル硫酸塩・ラミブジン	2	2	1	1		6
	ドルテグラビルナトリウム・ラミブジン				1	3	4
	ドルテグラビルナトリウム・リルビピリン塩酸塩	1			1		2
	ニルマトレルビル・リトナビル				2	12	14
	バラシクロビル塩酸塩	6	8	2	3	5	24
	バリビスマブ(遺伝子組換え)	1			2	1	4
	バルガンシクロビル塩酸塩	2	8	7	3	3	23
	パロキサビル マルボキシル	40	9	1			50
	ピクテグラビルナトリウム・エムトリシタジン・テノホビル アラフェナミドフル酸塩				1		1
	ピダラジン	1		1			2
	ファビピラビル			9	9	2	20
	ペラミビル水和物	4	2	1	1		8
	ホスアンブレナビルカルシウム水和物				1		1
	ホスカルネットナトリウム水和物	4	2	14	2	2	24
	マラビロク				1		1
	モルヌビラビル				32	96	128
	ラニナミビルオクタン酸エステル水和物		3				3
	ラミブジン	1	1	1	6	1	10
	ラミブジン・アバカビル硫酸塩	1		2			3
	ラルテグラビルカリウム		1		2	1	4
	リトナビル	2	1		1	1	5
	リバビリン	3	4	2			9
	リルビピリン塩酸塩				1	1	2
	リルビピリン塩酸塩・エムトリシタジン・テノホビル アラフェナミドフル酸塩				1		1
	レジバシビル アセトン付加物・ソホスプレビル	7	6	1	1	6	21
	レシテモビル	4	11	7	20	3	45
	レムデシビル			36	49	29	114
	ロピナビル・リトナビル			2			2
	アトバコン	6	4	9	4	3	26

629	イトラコナゾール	3	9	10	4		26
	クロトリマゾール	1					1
	スルファメトキサゾール・トリメトプリム	15	31	16	11	9	82
	テルピナフィン塩酸塩				1		1
	フルコナゾール	4	9	12		3	28
	フルシトシン		3	1			4
	ホスフルコナゾール	1	7	4	1	1	14
	ホスラブコナゾール ヒーリンエタノール付加物			1		2	3
	ミコナゾール			1	1		2
	5価弱毒生口ウイルスワクチン		1				1
インフルエンザHAワクチン	10	6	4	10	4	34	
インフルエンザワクチン				1		1	
おたふくかぜワクチン	1					1	
コロナウイルス(SARS-CoV-2)ワクチン(遺伝子組換えサルアデノウイルスベクター)					1	1	
コロナウイルス修飾ウリジンRNAワクチン(SARS-CoV-2)			2	1478	229	1709	
コロナウイルス修飾ウリジンRNAワクチン(SARS-CoV-2)*				134	82	216	
コロナウイルス修飾ウリジンRNAワクチン(SARS-CoV-2)**					3	3	
乾燥BCGワクチン	1					1	
乾燥ヘモフィルスb型ワクチン(破傷風トキソイド結合体)	12	8	21	15	2	58	
乾燥細胞培養日本脳炎ワクチン	1		1	2		4	
乾燥弱毒生おたふくかぜワクチン	2	2				4	
乾燥弱毒生水痘ワクチン	3	3	1			7	
乾燥組換え帯状疱疹ワクチン(チャイニーズハムスター卵巣細胞由来)					3	3	
弱毒生ヒトウイルスワクチン	6	1	20	9		36	
組換え沈降4価ヒトパピローマウイルス様粒子ワクチン(酵母由来)					1	1	
組換え沈降B型肝炎ワクチン(酵母由来)	11		20	10		41	
沈降13価肺炎球菌結合型ワクチン(無毒性変異ジフテリア毒素結合体)	12	4	20	15	2	53	
沈降7価肺炎球菌結合型ワクチン(無毒性変異ジフテリア毒素結合体)		1				1	
肺炎球菌ワクチン	11	8	4	1	1	25	
沈降破傷風トキソイド		1				1	
pH4処理酸性人免疫グロブリン				1		1	
pH4処理酸性人免疫グロブリン(皮下注射)				1	2	3	
アルブトレベノコグ アルファ(遺伝子組換え)					1	1	
アンチトロンピン ガンマ(遺伝子組換え)	24	33	10	9		76	
エプタコグ アルファ(活性型)(遺伝子組換え)		1		1	1	3	
エフトレノコグ アルファ(遺伝子組換え)	2		1			3	
エフラクトコグ アルファ(遺伝子組換え)	1			5	1	7	
エミシズマブ(遺伝子組換え)			1	1		2	
ノコグアルファ(遺伝子組換え)	1	2	1	1		5	
ヒト血漿由来乾燥血液凝固第13因子		1	1			2	
フィブリノゲン加第13因子(2)	1					1	
フィブリノゲン加第13因子(3)	1					1	
フィブリノゲン配合剤(2)					1	1	
ポリエチレングリコール処理人免疫グロブリン	1	2	3	2	1	9	
ルリオクトコグ アルファ ベヨル(遺伝子組換え)	1		3	3	3	10	
ルリオクトコグアルファ(遺伝子組換え)		1				1	
乾燥イオン交換樹脂処理人免疫グロブリン	1	2				3	
乾燥スルホ化人免疫グロブリン		1				1	
乾燥ベプシン処理人免疫グロブリン					1	1	
乾燥ポリエチレングリコール処理人免疫グロブリン	5	3	3			11	
乾燥抗HBs人免疫グロブリン	2					2	
乾燥人血液凝固因子抗体迂回活性複合体	1		1	2		4	
乾燥濃縮人アンチトロンピン3	2	10		1		13	
乾燥濃縮人プロトロンピン複合体	25	6	1			32	
乾燥濃縮人血液凝固第10因子加活性化第7因子	1			1	2	4	
抗HBs人免疫グロブリン				1		1	
新鮮凍結人血漿	10	8	11	5	3	37	
人血小板濃厚液	1					1	
人血小板濃厚液(放射線照射)	12	7	11	5	4	39	
人血清アルブミン			6	2	1	9	
人赤血球液	2	2	3	1	1	9	
人赤血球液(放射線照射)	25	23	28	19	15	110	
人全血液		1				1	
人免疫グロブリン		1	4	7	7	19	
乾燥弱毒生麻しん風しん混合ワクチン	5	5				10	
沈降精製百日せきジフテリア破傷風不活化ポリオ(セーピン株)混合ワクチン	5	3	6	7	2	23	
沈降精製百日せきジフテリア破傷風不活化ポリオ(ソーグワクチン)混合ワクチン	5					5	
イネビリズムマブ(遺伝子組換え)				1		1	
インターフェロン アルファ(NAMALWA)	2					2	
インターフェロン ガンマー1a(遺伝子組換え)	1					1	
インターフェロン ベータ			1			1	
インターフェロン ベータ1a(遺伝子組換え)	1	1				2	
インターフェロン ベータ1b(遺伝子組換え)	1	2			1	4	
エクシズマブ(遺伝子組換え)	22	11	4	4	4	45	
サトラリズムマブ(遺伝子組換え)				1		1	
トシリズマブ(遺伝子組換え)	36	43	37	52	58	226	
パシリキシマブ(遺伝子組換え)	1	12	1	3	4	21	
ヒスタミン加入免疫グロブリン					1	1	
ペグインターフェロン アルファ-2a(遺伝子組換え)		2				2	
ペグインターフェロン アルファ-2b(遺伝子組換え)	1					1	
ベズロクスマブ(遺伝子組換え)		2		2	1	5	
ラプリズマブ(遺伝子組換え)		5	3	5	3	16	
乾燥BCG膀胱内用(日本株)		2	2	2		6	
抗ヒトリンパ球ウサギ免疫グロブリン	1		1		1	3	
抗ヒト胸腺細胞ウサギ免疫グロブリン	12	10	12	11	7	52	
抗ヒト胸腺細胞ウマ免疫グロブリン			1	1		2	
スルファメトキサゾール・トリメトプリム	2	1	6		1	10	
ベンタミジンイセチオン酸塩	2	1	1	2		6	
メトニダゾール	7	5	1	2	2	17	
メフロキン塩酸塩				2		2	
アルペンダゾール			1			1	
イベルメクチン	5	1	3	8	2	19	
フェノトリン		1				1	
タルク					1	1	
乳糖水和物	1					1	
流動パラフィン			1			1	



721	アジピオドンメグルミン	1					1
	アミドトリン酸ナトリウムメグルミン	8		1			9
	イオパミドール	8	8	5	9	14	44
	イオプロミド		3		1	1	5
	イオヘキソール	4	3	2	1		10
	イオベルソール		1			2	3
	イオメプロール	3	3		3	3	12
	クエン酸マグネシウム	4	2	1	1		8
	ヨード化ケシ油脂脂肪酸エチルエステル	2	4	1	2		9
	炭酸水素ナトリウム・酒石酸(6)				1		1
722	硫酸バリウム		4	3	2	6	15
	インドシアニングリーン				1		1
729	メチラボン	2		1	2	3	8
	アミノレプリン酸塩酸塩		1	1		3	5
	ガドジアミド水和物	1					1
	ガドテリドール	1					1
799	ガドテル酸メグルミン	1					1
	フルオレセイン	1			1		2
	ナトリウム・カリウム・アスコルビン酸配合剤	2	5	2	1		10
	ナトリウム・カリウム配合剤	1	5	4			10
	パレニクリン酒石酸塩	1	2	3			6
	ヨード化ケシ油脂脂肪酸エチルエステル			14			14
	液体酸素		2	1			3
811	酸素		1	1			2
	二酸化炭素			1			1
	エチルモルヒネ塩酸塩水和物					1	1
	オキシコドン塩酸塩水和物	6	14	10	4	5	39
	コデインリン酸塩水和物			1	1		2
	ジヒドロコデインリン酸塩					2	2
	ヒドロモルフォン塩酸塩	3	7	7	2		19
	モルヒネ塩酸塩水和物	10	15	10	8	9	52
	モルヒネ硫酸塩水和物		2				2
	複方オキシコドン		1				1
821	タベンタドール塩酸塩	11	9	16	6	1	43
	フェンタニル	12	11	4	5		32
	フェンタニルクエン酸塩	9	13	8	18	11	59
	ペチジン塩酸塩		1	1		2	4
	メサドン塩酸塩	2	2	1	1		6
	レミフェンタニル塩酸塩	2		3	1	1	7
SARSコロナウイルス核酸キット					1		1
総計		6550	8209	7340	9936	7149	39184

独立行政法人医薬品医療機器総合機構ホームページの「副作用が疑われる症例報告に関する情報」  
 における死亡症例の公表状況(A評価:被疑薬と死亡との因果関係が否定できないと評価されたもの)

薬効分類 コード	一般名	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	総計
113	ゾニサミド			1			1
114	アセトアミノフェン			1		1	2
	ロキソプロフェナトリウム水和物			1			1
	アセナビンマレイン酸塩		1				1
117	クロミプラミン塩酸塩					1	1
	クロルプロマジン塩酸塩					1	1
118	非ピリリン系感冒剤(4)						1
119	リルゾール		1				1
121	リドカイン塩酸塩	1					1
123	ジスチグミン臭化物	1	2			1	4
	アミオダロン塩酸塩	4	1	2			7
212	ペブリジル塩酸塩水和物	1					1
	メキシレチン塩酸塩		1				1
213	トルバプタン				1		1
232	スルピリド					1	1
234	酸化マグネシウム	4					4
235	ピコスルファートナトリウム水和物	1					1
	チアマゾール	1		2			3
243	テリバラチド(遺伝子組換え)		1				1
	プロロチオウラシル			1			1
	フレドニゾロン	3	1	2		2	8
245	メチルフレドニゾロン			1			1
	メチルフレドニゾロンコハク酸エステルナトリウム			1		1	2
248	ノルゲステレル・エチニルエストラジオール			1			1
249	リニプロロリン酸塩	1					1
	アビキサバン	5			2		7
	エドキサバントシル酸塩水和物	3			1	1	5
333	ダビガトランエチキシラートメタンサルホン酸塩	2					2
	ヘパリンナトリウム				4		4
	リパーロキサバン	1	1				2
	ワルファリンカリウム	1					1
	アスピリン	1					1
339	アスピリン・ダイアルミネート	1					1
	クロビドグレル硫酸塩		1				1
391	デフィプロチドナトリウム				1		1
393	シアナミド	1					1
395	アルテプラゼ(遺伝子組換え)		1			1	2
396	外ホルミン塩酸塩	3			3	1	7
	アザチオプリン					1	1
	ウバダシチニブ水和物					1	1
	サリルマブ(遺伝子組換え)			1			1
	ジクロフェナクエタールヒアルロン酸ナトリウム				1		1
399	セルトリズマブ ベゴル(遺伝子組換え)	1					1
	ナファモスタットメシル酸塩	2	1			1	4
	フィンゴリモド塩酸塩	1					1
	メトトレキサート		1	1			2
	ロモズマブ(遺伝子組換え)		1				1
421	シクロホスファミド水和物			1		1	2
	ベンダムスチン塩酸塩				1	1	2
	カベシタピン	1		2			3
422	ゲムシタピン塩酸塩	2		1	2		5
	テガフル・ギメラシル・オテラシルカリウム配合剤	2		2	1		5
	フルオロウラシル	2				1	3
	ベトトレキサドナトリウム水和物				1		1
	アムルピシン塩酸塩	1					1
423	ドキシソルピシン塩酸塩					1	1
	プレオマイシン塩酸塩			2			2
	イリノテカン塩酸塩水和物	1		1			2
	エトホシド				1		1
424	カバジタキセル アセトン付加物	1	1				2
	ドセタキセル	2	1	2	2		7
	ドセタキセル水和物	1			1		2
	バクリタキセル	2	1		1	1	5
	バクリタキセル(アルブミン懸濁型)	4	2	1	1		8
	ピンクリスチン硫酸塩					1	1
	アキシチニブ			1			1
	アザチチジン					1	1
	アテゾリズマブ(遺伝子組換え)	4	1	3	3		11
	アナグレリド塩酸塩水和物	1					1
	アバルタミド		2	2	1		5
	アピラテロン酢酸エステル		1	1	1		3
	アフアチニブマレイン酸塩	1			1	1	3
	アスマシクリブ	1	9	1	2	4	17
	イビリムマブ(遺伝子組換え)	2	3		7	2	14
	イブルチニブ	1		1			2
	エベロリムス	2					2
	エルロチニブ塩酸塩			1			1
	エンホルツマブ ベドチン(遺伝子組換え)					1	1
	オキサリプラチン			3	1	1	5
	オシメルチニブメシル酸塩	5	9	8	7		29
	オラパリブ					1	1
	カルボプラチン	2	1	1	1		5
	ギルテリチニブフマル酸塩		1				1
	ゲフィチニブ	1					1
	シスプラチン				2	1	3
	ソラフェニブドシル酸塩	1	1				2
	ダラツムマブ(遺伝子組換え)		1				1
	テボチニブ塩酸塩水和物				1		1
429	デュルバルマブ(遺伝子組換え)		3	1		1	5
	トラスツズマブ デルクステカン(遺伝子組換え)			4	3	5	12
	トラベクテジン				1		1
	トリフルリジン・チピシル塩酸塩配合剤	1	1				2
	ニボルマブ(遺伝子組換え)	13	6	7	11	2	39
	ネシツムマブ(遺伝子組換え)					1	1
	ネダプラチン	2					2
	バルボシクリブ	1		2	1		4
	ピカルタミド				1		1
	フルベストラント				1		1
	プレントキシマブ ベドチン(遺伝子組換え)	1					1
	ベネトクラクス					1	1
	ペバシズマブ(遺伝子組換え)	2		1	2		5
	ペムプロリズマブ(遺伝子組換え)	24	12	11	9	2	58

	ベルツズマブ(遺伝子組換え)		1				1
	ボルテゾミブ					1	1
	ミリプラチン水和物	1					1
	ラムシルマブ(遺伝子組換え)	1					1
	リツキシマブ(遺伝子組換え)				2	2	4
	リツキシマブ(遺伝子組換え)[後続1]			2			3
	レンパチニブメシル酸塩	1	1				2
	ロミデプシン				1		1
	三酸化二ヒ素				1		1
442	フシラミン		1				1
	柴胡桂枝湯		1				1
520	柴苓湯					1	1
	芍薬甘草湯	1	1				2
	アモキシシリン水和物				2		2
613	セフェピム塩酸塩水和物	1					1
	セフォペラゾンナトリウム・スルバクタムナトリウム	1	1	1	1		4
	セフトリアキソンナトリウム水和物	1	2	2			5
614	クラリスロマイシン	1					1
617	ミカファンギンナトリウム	1					1
	イソニアジド	2			2		4
622	エタンプトール塩酸塩	1					1
624	シタフロキサシン水和物			1			1
625	レムデシビル					1	1
	乾燥濃縮人プロトンピン複合体	1					1
634	人血小板濃厚液(放射線照射)	2			2		4
	人赤血球液(放射線照射)	1			4	2	8
639	乾燥BCG膀胱内用(日本株)				1		1
	イオハミドール	4	3	2	4	5	18
	イオプロミド					1	1
721	イオヘキソール	4	1				5
	イオベルソール		1				3
	イオメフロール	2	1		3	2	8
	クエン酸マグネシウム	1					1
	硫酸バリウム				1		3
722	インドシアニングリーン					1	1
729	ガドテリドール	1					1
799	ナトリウム・カリウム・アスコルビン酸配合剤				1		1
	ナトリウム・カリウム配合剤				1		1
	<b>総計</b>	152	87	98	97	59	493